

第2期保健事業実施計画
(データヘルス計画)
【平成30年度～令和5年度】
中間評価報告書



秋田県後期高齢者医療広域連合
令和3年3月

I 第2期保健事業実施計画の概要	1
1. 計画の位置付け及び関係部局との連携	1
2. 計画の期間と進行管理	2
3. 計画の概要	3
II 中間評価	4
1. 中間評価の目的	4
2. 中間評価の対象期間	4
3. 中間評価の方法	4
4. 中間評価の結果（個別保健事業の達成状況・事業の方向性）	5
(1) 健康診査事業（補助事業）	6
(2) 歯科健康診査事業（補助事業）	7
(3) 健康診査受診率向上対策事業	8
(4) 健康づくり訪問指導事業	9
(5) 後薬医薬品（ジェネリック医薬品）差額通知事業	11
(6) 糖尿病性腎症重症化予防事業	12
(7) 医療費通知事業	14
(8) 長寿・健康増進事業（補助事業）	15
(9) 低栄養防止・重症化予防事業（補助事業）	17
(10) 高齢者の保健事業と介護予防との一体的実施事業（委託事業）	18
(11) 医療費データ分析事業	20
III 参考資料	21
(1) 健康寿命・平均自立期間	21
(2) 医療費等の経年データ	22
① 基礎統計	22
①-1 市町村別被保険者数	22
①-2 医療費及びレセプト件数	25
①-3 市町村別医療費比較	28
② 大分類により疾病別医療費統計	33
②-1 秋田県後期高齢者医療広域連合全体	33
②-2 市町村別大分類による医療費上位5疾病	35
③ 中分類による疾病別医療費統計	36
③-1 秋田県後期高齢者医療広域連合全体	36
③-2 市町村別中分類により医療費上位5疾病	41
④ 高額レセプトの件数及び医療費	42
④-1 高額レセプトの件数及び医療費	42
④-2 市町村別高額レセプトの件数及び割合	44
④-3 高額レセプト発生患者の疾病傾向	47
⑤ 生活習慣病に係る医療費等の状況	51
⑤-1 生活習慣病と生活習慣病以外の医療費と患者数	51
⑤-2 生活習慣病疾病別医療費等の状況	54
(3) 疾病分類表（2013年版）	57

I 第2期保健事業実施計画の概要

1. 計画の位置付け及び関係部局との連携

保健事業実施計画（以下、データヘルス計画）は、国の「日本再興戦略」（平成25年6月14日閣議決定）においてレセプト等のデータ分析に基づいた、データヘルス計画の作成・公表、事業実施、評価等の取組の推進が示されたことを受けて、健康・医療情報を活用しPDCAサイクル※に沿った効果的かつ効率的な保健事業の実施を図るための指針として策定している。

策定にあたっては「健康日本21（第二次）」や「第2期健康あきた21計画」、等に示された市町村が策定する健康増進計画や、その他関連する計画との整合性を図っている。

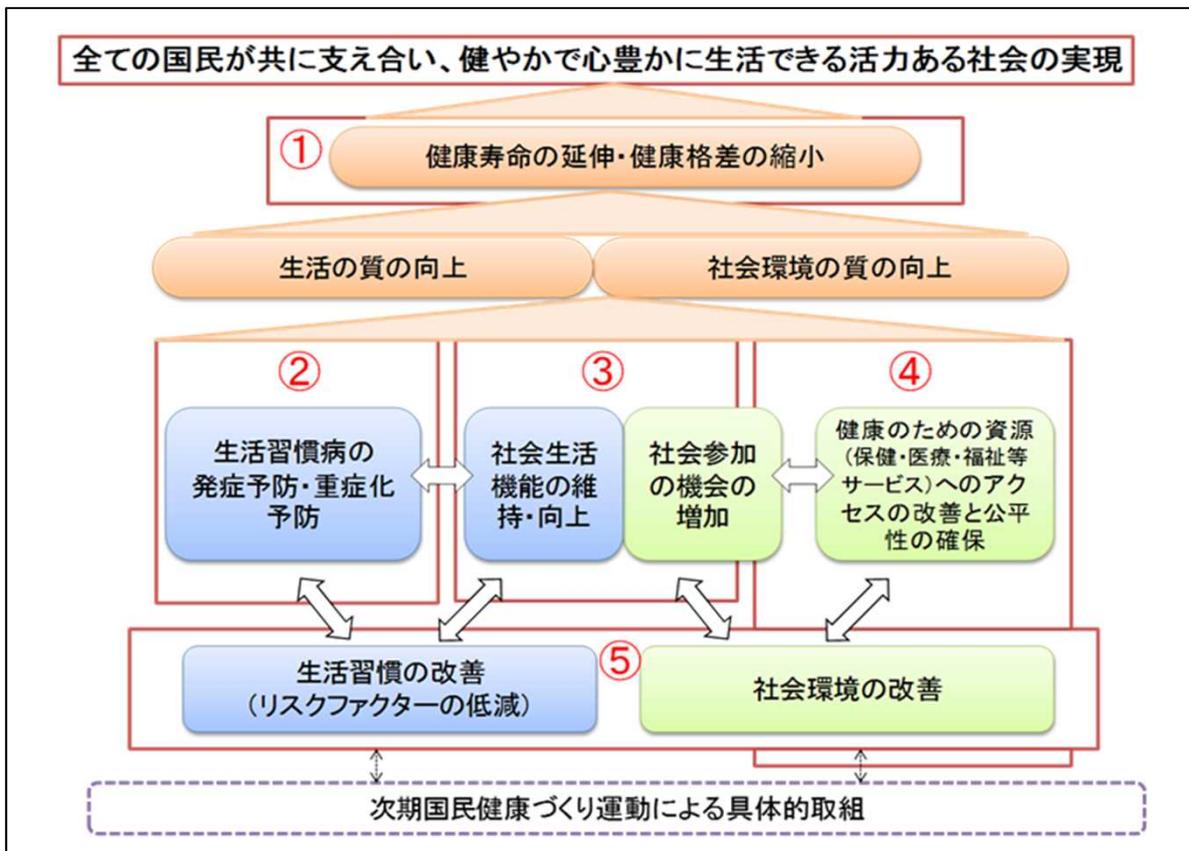
また、平成30年度から令和5年度までの6年計画で策定される「秋田県医療保健福祉計画」とも連携を図りながら本計画を進めている。

保健事業の実施にあたっては、広域計画に基づき、市町村と明確な役割分担のもと、相互に連携を図りながら事業を推進し、秋田県の関係部局や、秋田県医師会、秋田県歯科医師会、秋田県薬剤師会等とも連携・協力し、助言を得ながら保健事業を実施する。

※ PDCAサイクルとは

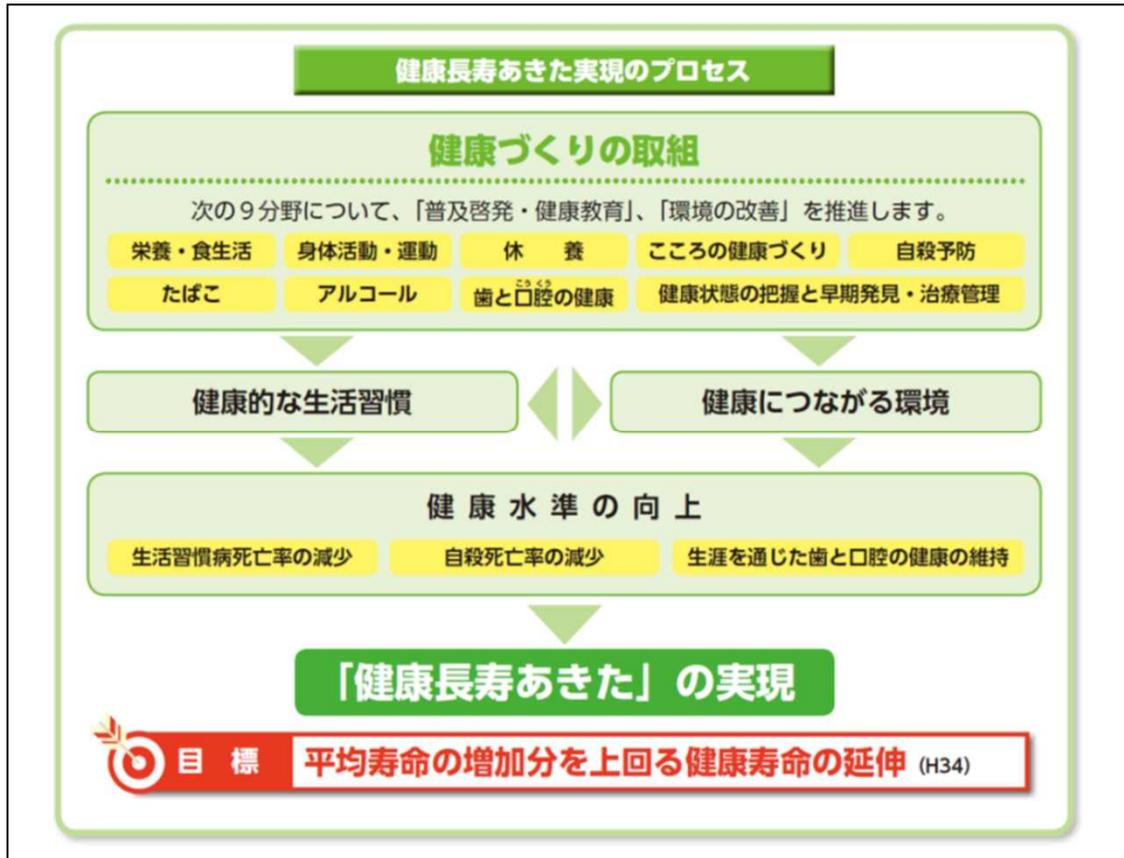
多くの分野で用いられている管理手法の一つ。Plan（計画）、Do（実行）、Check（評価）、Act（改善）の4つの段階で構成され、螺旋を描くように1周ごとに各段階を向上させて、継続的に業務を改善させていくこと。

○健康日本21（第二次）の概念図



出典：厚生労働省「健康日本21（第二次）の推進に関する参考資料」

○第2期健康あきた21計画（平成25年度～令和4年度）



出典：「第2期健康あきた21計画パンフレット」

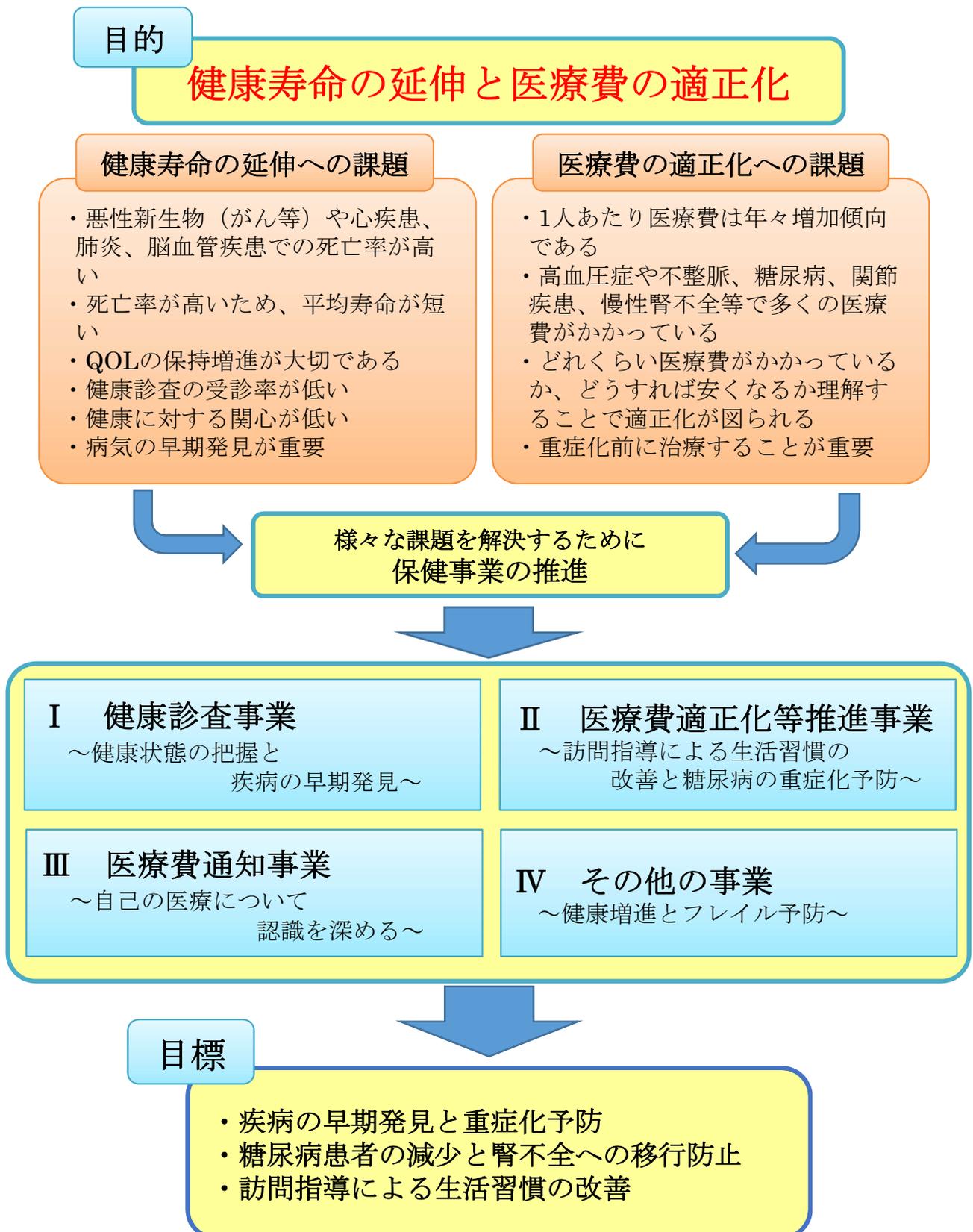
2. 計画の期間と進行管理

第2期データヘルス計画の期間は、平成30年度から令和5年度までの6年間。
 これまでの進行管理は下表のとおり。

	計画期間（第2期データヘルス計画）						
	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
第2期 データヘルス 計画策定							
				中間評価 ・見直し			最終評価
							第3期 データヘルス 計画策定

3. 計画の概要

第2期データヘルス計画において、後期高齢者に関する保健事業を推進するための目的を「健康寿命の延伸」と「医療費の適正化」とし、その目的の達成に対する様々な課題を解決するために、優先度により4つの事業区分とその目標を次のとおり設定している。



II 中間評価

1. 中間評価の目的

第2期データヘルス計画において、計画期間の中間年度である令和2年度に中間評価を行い、必要に応じて計画の見直しを行うこととしており、計画策定時に設定した目標の達成状況を検証し、計画期間後半の取組の方向性を定めることを目的に中間評価を行う。また、本報告書は、秋田県国民健康保険団体連合会に設置されている保健事業支援・評価委員会に助言をいただき作成している。

2. 中間評価の対象期間

第2期データヘルス計画は平成29年度の3月に策定しており、各目標値を設定する際、直近の平成28年度までの実績値を基準としているため、本中間評価では、平成29年度から実績値を収集できる直近の令和元年度までの期間を中間評価の対象期間とする。

3. 中間評価の方法

第2期データヘルス計画の個別保健事業について、目標値に対する中間評価の対象期間における実績値を経年的に分析・評価し、令和5年度の最終目標値に向けた計画後半の内容の見直しを行う。

また、第2期データヘルス計画の全体目的である、「健康寿命の延伸」、「医療費の適正化」については、短期間での分析・評価が困難であるため、本中間評価では、計画最終年度に実施する最終評価に向けて、実績値の集積を行う。なお、今回集積した各実績値については、本報告書の参考資料として巻末に掲載する。

○個別保健事業の評価判定区分

【目標値に対する評価基準】

区分	注 釈
4 改善	・実績値が最終目標値に近づいている ※ただし、最終年度まで目標達成が危ぶまれる場合は「4*」と記した
3 維持	・実績値が基準値とほぼ同じ
2 悪化	・実績値が基準値（または、目標値）から悪化している ※基準値が無い場合は、目標値と比較を行っている
1 評価困難	・短期間で評価することが妥当ではない ・目標値の設定が困難

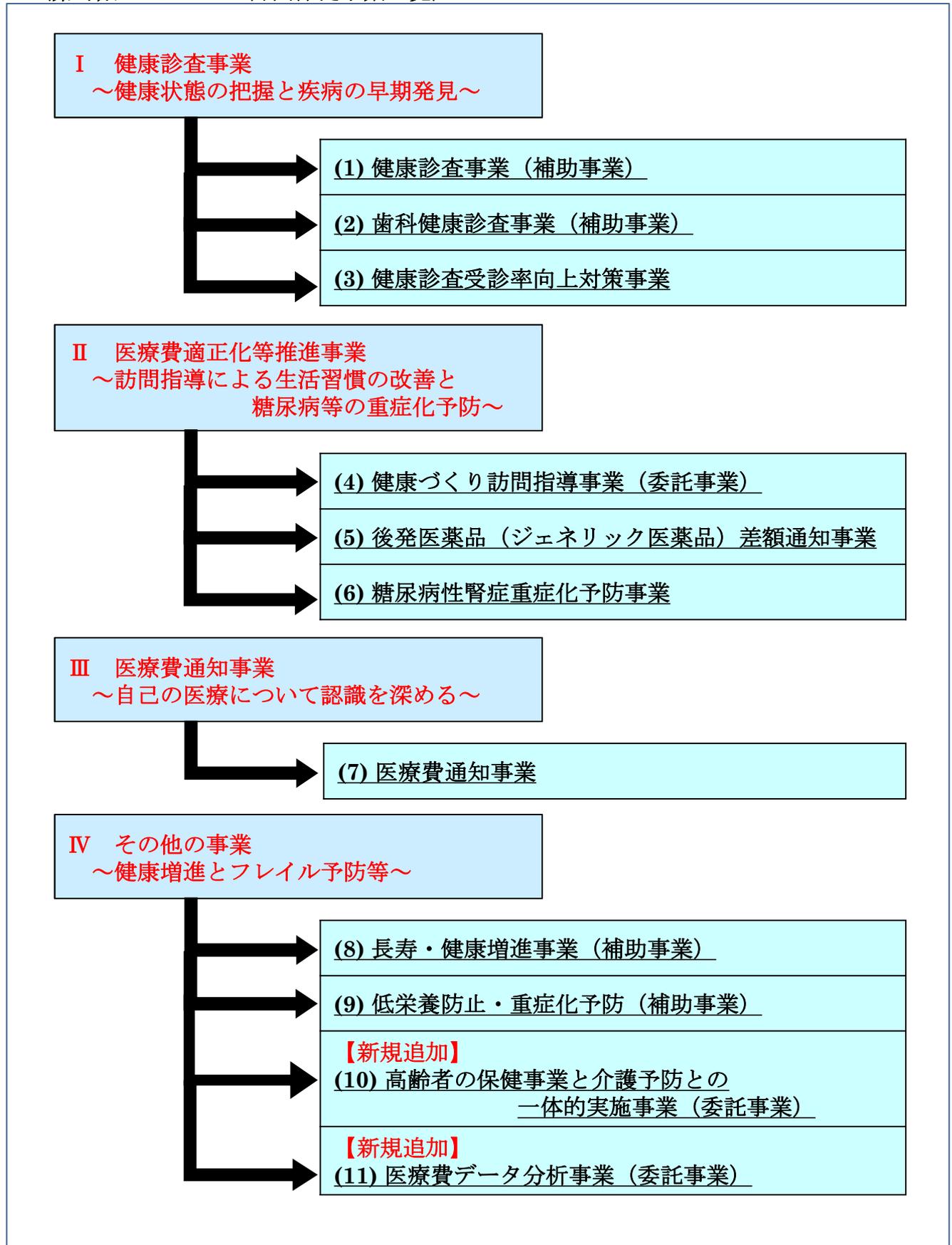
【計画後半に向けた事業の方向性に対する評価基準】

区分	注 釈
A	・最終目標を変えずに事業を継続する
B	・最終目標を変えて事業を継続する
C	・事業を終了する

4. 中間評価の結果（個別保健事業の達成状況・事業の方向性）

第2期データヘルス計画の9つの保健事業と計画期間中に新たに実施した2つの保健事業について、平成29年度から令和元年度までの実績値に基づいた評価を行い、令和5年度の最終目標値に向けた計画後半の事業の方向性を定める。

〈第2期データヘルス計画保健事業一覧〉



(1) 健康診査事業（補助事業）

○第2期データヘルス計画の内容

事業目的	事業内容	目標指標	最終目標値
生活習慣病の予防や疾病の早期発見により被保険者の健康保持増進を図る。	市町村が被保険者を対象に実施した健康診査に対し、広域連合が定める健康診査事業補助金交付要綱に基づき、必要な経費を補助する。	健康診査受診率 ※	22.0% ※

※ 健康診査受診率

健康診査事業における健康診査受診率は、次の方法により算出。

「健康診査受診率＝健康診査受診者数÷（被保険者数－健康診査対象外者数）×100」

健康診査対象外者は、施設入所・長期入院等により健康診査を受診することができない者をいい、令和元年度から、特定健康診査の基準に沿って対象基準を見直し、統一を図った。

○事業の評価と事業の方向性

	目標値					R5 (最終年度)
	H28 (基準値)	H29	H30	R1	R5	
実績	目標値	—	18.5%	19.0%	19.5%	22.0%
	実績値	18.18%	19.0%	19.6%	19.2%	—
	受診者数	31,001人	32,551人	33,647人	33,639人	—
	対象者数	170,487人	171,395人	171,753人	175,372人	—
評価	4 改善	【理由】 短期目標として、平成30年度に受診率19.0%とし、それ以降、毎年度0.5%向上することとしている。令和元年度は受診率19.5%の短期目標値を達成できなかったが、最終目標値を設定する際の基準値である平成28年度の数値から改善され、受診率が上昇傾向にあるため評価を「4 改善」とした。				
要因考察	【成功要因】 広域連合からの受診勧奨や各市町村の受診率向上に向けた独自の取組の拡大により、受診率の向上につながっている。 また、市町村域を超える医療機関での受診が可能となるよう県内全市町村と秋田県医師会との集合契約を実施したことにより、被保険者の利便性が向上している。					
事業の方向性	A 最終目標値を変えずに事業を継続	【事業の方向性】 被保険者の健康の保持増進を図るため、各市町村や秋田県医師会等と連携し取組情報など情報共有を図る。 加えて、受診率の低い市町村に対しては、訪問指導により改善点等をアドバイスし、受診者の増加に向けた個々の課題を解決する。 【目標の見直し】 目標及び最終目標値は変更しない。				

(2) 歯科健康診査事業（補助事業）

○第2期データヘルス計画の内容

事業目的	事業内容	目標指標	最終目標値
口腔機能低下の予防を図り、肺炎等の疾病予防に繋げる。	市町村が被保険者を対象に実施した歯科健康診査に対し、広域連合が定める健康診査事業費補助金交付要綱に基づき、必要な経費を補助する。	実施する市町村数	17市町村

○事業の評価と事業の方向性

実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28 (基準値)</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R5 (最終年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標値</td> <td>—</td> <td>10市町村</td> <td>10市町村</td> <td>10市町村</td> <td>17市町村</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>9市町村</td> <td>12市町村</td> <td>13市町村</td> <td>17市町村</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>						H28 (基準値)	H29	H30	R1	R5 (最終年度)	目標値	—	10市町村	10市町村	10市町村	17市町村	実績値	9市町村	12市町村	13市町村	17市町村	—
		H28 (基準値)	H29	H30	R1	R5 (最終年度)																	
	目標値	—	10市町村	10市町村	10市町村	17市町村																	
実績値	9市町村	12市町村	13市町村	17市町村	—																		
評価	4 改善	【理由】 令和元年度において、当初設定した最終目標値17市町村を達成したことから、評価を「4 改善」とした。																					
要因考察	【成功要因】 市町村への訪問や電話などの働きかけにより、徐々に制度が周知され、事業の実施につながってきている。																						
事業の方向性	B 最終目標値を変えて事業を継続	【事業の方向性】 全市町村が歯科健康診査を実施できるよう、秋田県歯科医師会との協力のもと、未実施市町村に訪問や電話などにより働きかけていく。 【目標の見直し】 令和元年度において、すでに最終目標値を達成したことから、最終目標値を「全25市町村」に変更する。																					

(3) 健康診査受診率向上対策事業

○第2期データヘルス計画の内容

事業目的	事業内容	目標指標	最終目標値
健康診査を受診するよう勧奨を行うことで、健康診査の受診率向上を図り、生活習慣病の予防や疾病の早期発見につなげる。	診療報酬明細書データより、前年度中に医療機関及び健康診査を受診していない被保険者を抽出し、健康診査の受診につながるよう受診勧奨通知を送付する。	健康診査受診率 ※	14.0%

※ 健康診査受診率

健康診査受診率向上対策事業における健康診査受診率は、次の方法により算出。

「健康診査受診率＝健康診査受診者数÷受診勧奨者数×100」

○事業の評価と事業の方向性

	事業の方向性					
		H28 (基準値)	H29	H30	R1	R5 (最終年度)
実績	目標値	—	8.0%	9.0%	10.0%	14.0%
	実績値	7.1%	8.6%	8.1%	8.7%	—
	受診者数	260人	347人	309人	300人	—
	受診勧奨者数	3,658人	4,016人	3,821人	3,433人	—
評価	4* 改善	【理由】 短期目標として、平成30年度の受診割合を9.0%とし、それ以降、毎年度1%向上することとしている。全ての年度において短期目標値の達成に至らなかったが、基準値である平成28年度の数値から改善されている。しかし、現在の取組内容のままでは最終目標値の達成が困難と考えられるため、評価を「4* 改善」とした。				
要因考察	【未達要因】 健康診査の受診案内文書に加え、健康診査の目的や効果などが記載されたパンフレットを同封するなど送付物の改善を図っているが、受診勧奨通知後の取組として、受診状況の把握に留まっており、勧奨後の未受診者に対するフォローや文書内容、送付時期等の事業検証が実施できていなかった。					
事業の方向性	A 最終目標値を変えずに事業を継続	【事業の方向性】 事業実施後の検証を踏まえた改善を行ったうえで、継続的な受診勧奨通知を実施する。 また、健康診査の受診率の更なる向上を図るため、行動経済学や人口知能（AI）など新たな手法を取り入れた取組を試行的に実施し、その事業効果を検証することで、次期データヘルス計画における全県画一的な事業展開を検討する。 【目標の見直し】 目標及び最終目標値は変更しない。				

(4) 健康づくり訪問指導事業

○第2期データヘルス計画の内容

事業目的	事業内容	目標指標	最終目標値
被保険者に対し、保健師等が訪問し、本人及びその家族に対して保健指導を行い、適正な受診の啓発を図ることで、被保険者の健康保持増進に資することを目的とする。	保健師等が重複・頻回受診に該当する被保険者を訪問し保健指導を実施する。	訪問者数	220人
		医療費の削減率 ※	— ※

※ 医療費の削減率

健康づくり訪問指導事業における医療費の削減率は、訪問対象者の医療費を基に次の方法により算出。

「 $\text{医療費の削減率} = \text{訪問後の医療費削減額} \div \text{訪問前の医療費} \times 100$ 」

ただし、健康づくり訪問指導事業では、医療費の削減を目標としているが、具体的な数値目標は設定していない。

○事業の評価と事業の方向性

		H28 (基準値)	H29	H30	R1	R5 (最終年度)	
実績	訪問者数	目標値	—	220人	220人	220人	
		実績値	189人	197人	195人	201人	—
	医療費の削減率	目標値	—	—	—	—	—
		実績値	−5.4%	+2.1%	−5.7%	−4.2%	—
	訪問後の医療費削減額		−2,998 千円	+973 千円	−2,986 千円	−2,342 千円	—
	訪問前の医療費		55,983 千円	46,883 千円	52,622 千円	55,302 千円	—
	訪問後の医療費		52,985 千円	47,856 千円	49,636 千円	52,960 千円	—

<p>評価</p>	<p>4 改善</p>	<p>【理由】 毎年度目標値の訪問者数220名は達成できなかったが、訪問拒否や入院した被保険者以外の対象者には訪問できている。 また、指導の結果、3年間合計で4,354,880円の医療費削減につながったことから、評価を「4 改善」とした。</p>
<p>要因 考察</p>	<p>【成功要因】 事業説明会の開催や平成23年度からの事業の積み重ねにより、委託先である各市町村や秋田県在宅保健師等ゆずり葉の会との連携が図られ、効率的な保健指導につながった。</p>	
<p>事業の 方向性</p>	<p>A 最終目標値を 変えずに事業を継続</p>	<p>【事業の方向性】 令和元年度に実施した医療費データ分析事業の分析結果から、高血圧未治療者や多剤服薬者の割合が高いことを踏まえ、令和2年度からは、これまでの1区分の対象区分を、①「重複・頻回・多受診者」、②「高血圧未治療者」、③「多剤服薬者」の3区分に増やし実施する。 また、対象者の諸事情により訪問できず対象者数に不足が生じた場合、市町村において可能な限り不足分を補充できるよう調整を行う。</p> <p>【目標の見直し】 目標及び最終目標値は変更しない。</p>

(5) 後発医薬品（ジェネリック医薬品）差額通知事業

○第2期データヘルス計画の内容

事業目的	事業内容	目標指標	最終目標値
後発医薬品（ジェネリック医薬品）への切り替えによって医療の質を落とすことなく、被保険者の自己負担軽減及び医療保険財政の健全化を図る。	ジェネリック医薬品差額通知を7月と1月の年2回発送する。	数量シェア率 ※	80.0%

※ 数量シェア率

後発医薬品差額通知事業における数量シェア率は、次の方法により算出。

「数量シェア率＝後発医薬品の数量

÷（後発医薬品のある先発医薬品の数量＋後発医薬品の数量）×100」

○事業の評価と事業の方向性

実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28 (基準値)</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R5 (最終年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標値</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>70.0%</td> <td>72.0%</td> <td>80.0%</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>66.7% H29.11 審査分</td> <td>68.9% H30.3 審査分</td> <td>74.4% H31.3 審査分</td> <td>77.3% R2.3 審査分</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>						H28 (基準値)	H29	H30	R1	R5 (最終年度)	目標値	—	—	70.0%	72.0%	80.0%	実績値	66.7% H29.11 審査分	68.9% H30.3 審査分	74.4% H31.3 審査分	77.3% R2.3 審査分	—
		H28 (基準値)	H29	H30	R1	R5 (最終年度)																	
目標値	—	—	70.0%	72.0%	80.0%																		
実績値	66.7% H29.11 審査分	68.9% H30.3 審査分	74.4% H31.3 審査分	77.3% R2.3 審査分	—																		
評価	4 改善	【理由】 短期目標として、平成30年度の目標値を数量シェア70%とし、それ以降、毎年度2%向上することとしている。全ての年度において短期目標値を達成したことから、評価を「4 改善」とした。																					
要因考察	【成功要因】 ジェネリック医薬品差額通知書の通知対象者の選定基準を、平成28年度に差額500円から差額300円に変更し、通知対象者を拡大した。平成29年度以降も同基準で通知を実施し、ジェネリック医薬品への切替えが順調に進んだ。																						
事業の方向性	A 最終目標値を変えずに事業を継続	【事業の方向性】 令和2年度以降は、差額を200円に変更しこれまで減少していた通知対象者を拡大し、更なる数量シェア率の向上を図る。 また、広域連合全体の数量シェア率は年々拡大しているが、県内市町村別の数量シェアにおいて、最も高い市町村と最も低い市町村で約20%の差が生じていることから、秋田県薬剤師会や秋田県など関係機関と連携し、地域差の解消を図る。 【目標の見直し】 目標及び最終目標値は変更しない。																					

(6) 糖尿病性腎症重症化予防事業

○第2期データヘルス計画の内容

事業目的	事業内容	目標指標	最終目標値
糖尿病の早期発見と重症化を予防し、健康寿命の延伸並びに医療費の適正化を図る。	【受診勧奨】 健康診査データから対象者を抽出し、医療機関を受診するよう勧奨を行う。	医療機関受診率 ※	15.0% ※
	【保健指導】 健康診査データから対象者を抽出し、かかりつけ医が必要であると認めた被保険者に保健指導を行う。	実施人数	10人

※ 医療機関受診率

糖尿病性腎症重症化予防事業における医療機関受診率は、次の方法により算出。

「 $\text{医療機関受診率} = \text{受診勧奨後に受診行動が確認できた人数} \div \text{受診勧奨者数} \times 100$ 」

○事業の評価と事業の方向性

実績	【受診勧奨】	H30	R1	R5 (最終年度)
	目標値	9.0%	10.0%	15.0%
	実績値	28.3%	23.7%	—
	受診行動が確認できた人数	15人	24人	—
	受診勧奨者数	53人	101人	—
	【保健指導】	H30	R1	R5 (最終年度)
	目標値	—	10人	10人
	実績値	—	5人	—

評価	【受診勧奨】	4 改善	【理由】 令和元年度において、当初設定した最終目標値である医療機関受診率15%を達成したことから、評価を「4 改善」とした。
	【保健指導】	2 悪化	【理由】 毎年度目標値として実施人数10人を設定したが、未達成となったことから、評価を「2 悪化」とした。
要因 考察	【受診勧奨】	【成功要因】 より多くの人数の高齢者にアプローチできるよう、令和元年から予算を増額見直ししたことで、医療機関受診率は前年同水準を保ちながら、受診者数を増やすことができた。また、受診勧奨への反応が期待できる年齢が低い高齢者を対象として絞り込んだことで効率性を高めることができています。	
	【保健指導】	【未達要因】 協力かかりつけ医の人数を増やすことができなかったため、対象被保険者の紹介数を増やせなかったことに加え、協力かかりつけ医による患者紹介の依頼時期が遅かった。 また、保健指導を委託できる民間団体が少ない。	
事業の 方向性	【受診勧奨】	B 最終目標値を変えて事業を継続	【事業の方向性】 引き続き年齢等の絞り込みによる対象者選定と文書の内容の見直しにより、受診率を下げることなく、受診者数の増加を図る。 また、一定数の未受診者フォローとして、未受診理由や状態を把握の上、電話による再勧奨などにより医療へつなぐアプローチを実施する。 【目標の見直し】 全ての対象者を医療につなぐことを目標に、目標指標を「受診勧奨後の医療機関未受診者数」、目標値を「0人」に変更する。
	【保健指導】	A 最終目標値を変えずに事業を継続	【事業の方向性】 協力医の人数を増やすとともに、保健指導の委託契約を第一四半期内に前倒しし、かかりつけ医に対する患者紹介の依頼を年度開始と同時に行えるよう業務スケジュールを見直し、実施人数目標を達成する。 【目標の見直し】 目標及び最終目標値は変更しない。

(7) 医療費通知事業

○第2期データヘルス計画の内容

事業目的	事業内容	目標指標	最終目標値
全ての医療費について被保険者へ直接通知することにより、医療機関等からの請求内容の確認や医療費についての認識を深め、医療費の適正化を図る。	医療給付、柔整、鍼灸、マッサージの施術を受けた被保険者に対し、受診医療機関等名、受診日数、医療費、保険者負担額等を記載して年3回（5月、9月、1月）に通知する。	— ※	— ※

※ 医療費通知事業の目標指標及び最終目標値

第2期データヘルス計画では、当事業の目標指標及び最終目標値設定は行っていない。

○事業の評価と事業の方向性

実績		H28 (基準値)	H29	H30	R1	R5 (最終年度)
	目標値	—	—	—	—	—
	実績値	360,015通 (年2回計)	543,047通 (年3回計)	546,822通 (年3回計)	561,898通 (年3回計)	—
医療費通知の実施月について、令和元年度から9月と翌年1月、2月の計3回に変更している。						
評価	1 評価困難	【理由】 目標値の設定を行わないため、評価を「1 評価困難」とした。				
要因考察	※評価が「1 評価困難」のため、要因考察は行わない。					
事業の方向性	A 最終目標値を変えずに事業を継続	【今後の方向性】 今後も、被保険者の健康や医療に対する認識を深め、医療費の適正化を図るため、事業を継続的に実施する。 【目標の見直し】 目標の設定は行わない。				

(8) 長寿・健康増進事業（補助事業）

○第2期データヘルス計画の内容

事業目的	事業内容	目標指標	最終目標値
市町村の積極的な取組により、長年社会に貢献されてきた被保険者の健康づくりを推進する。	交付要綱及び補助金交付基準に基づき、市町村が取り組む事業費に対し補助する。 補助対象事業は以下のとおり。 ①人間ドック費用助成事業 ②健康教育・健康相談事業 ③肺炎球菌ワクチン接種事業 ④はり・きゅう・マッサージ利用費助成事業	【新規設定】 補助の実施率 ※	【新規設定】 100% ※

※ 補助の実施率

長寿・健康増進事業における補助の実施率は次の方法により算出。

なお、本目標指標及び最終目標値は当初設定していなかったが、中間評価にあたり新規で設定している。

「補助の実施率＝補助金交付件数÷補助金交付申請件数×100」

○事業の評価と事業の方向性

実績		H28 (基準値)	H29	H30	R1	R5 (最終年度)
	目標値	—	100%	100%	100%	100%
	実績値	100% (36/36)	100% (37/37)	100% (37/37)	100% (41/41)	—
	補助対象事業		H29	H30	R1	
	①人間ドック費用 助成事業		13件	11件	12件	
	②健康教育・ 健康相談事業		3件	3件	3件	
③肺炎球菌ワクチン 接種事業		3件	5件	8件		
④はり・きゅう・ マッサージ利用費 助成事業		18件	18件	18件		
評価	4 改善	【理由】 中間評価にあたり新規で設定した目標値である補助の実施率100%を達成していることから、評価を「4 改善」とした。				

<p>要因 考察</p>	<p>【成功要因】 市町村に対する取組内容の聞き取り調査により、該当市町村を把握し、適切な支援につなげることができた。</p>
<p>事業の 方向性</p>	<p>A 最終目標値を変えず に事業を継続</p> <p>【事業の方向性】 広域連合から市町村に対して、補助の活用事例の紹介や既存事業の中で活用可能な事業の掘り起こし等を行い、該当市町村の把握と適切な支援につなげる。 ※令和3年度から、①人間ドック費用助成事業が補助対象外となる。</p> <p>【目標の変更】 当事業の目標は、計画策定時には設定されていなかったため、中間評価にあたって新規で設定している。計画後半においても、今回設定した目標指標及び目標値は変更しない。</p>

(9) 低栄養防止・重症化予防事業（補助事業）

○第2期データヘルス計画の内容

事業目的	事業内容	目標指標	最終目標値
被保険者の健康を守り自立を促進し、低栄養、筋量低下等による心身機能の低下の予防・生活習慣病等の重症化予防等を行う。	交付要綱及び補助金交付基準に基づき、被保険者に対して保健師等による立ち寄り型の相談や訪問相談・指導、訪問歯科健康診査を実施する市町村に対し、事業に必要な費用を補助する。	補助の実施率 ※	100% ※

※ 補助の実施率

低栄養防止・重症化予防事業における補助の実施率は次の方法により算出。

「補助の実施率＝補助金交付件数÷補助金交付申請件数×100」

○事業の評価と事業の方向性

実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H28 (基準値)</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R5 (最終年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標値</td> <td>—</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>—</td> <td>100% (1/1)</td> <td>申請無し</td> <td>100% (1/1)</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>						H28 (基準値)	H29	H30	R1	R5 (最終年度)	目標値	—	100%	100%	100%	100%	実績値	—	100% (1/1)	申請無し	100% (1/1)	—
		H28 (基準値)	H29	H30	R1	R5 (最終年度)																	
	目標値	—	100%	100%	100%	100%																	
実績値	—	100% (1/1)	申請無し	100% (1/1)	—																		
	【補助実施市町村】 H29・・・東成瀬村 R1・・・大仙市																						
評価	4 改善	【理由】 当初設定した毎年度目標値である補助の実施率100%を達成したことから、評価を「4 改善」とした。																					
要因考察	【成功要因】 市町村に対する取組内容の聞取調査により、該当市町村を把握し、適切な支援につなげることができた。																						
事業の方向性	A 最終目標値を変えずに事業を継続	【事業の方向性】 適切な支援を継続できるよう、市町村に対する補助制度の周知とともに実態把握に努める。 【目標の見直し】 目標及び最終目標値は変更しない。																					

【新規追加】

(10) 高齢者の保健事業と介護予防との一体的実施事業（委託事業）

○第2期データヘルス計画の内容

事業目的	事業内容	目標指標	最終目標値
高齢者の医療の確保に関する法律の一部改正（令和元年法律第9号。5月22日公布、翌年4月1日施行。）により、高齢者の保健事業と介護予防を一体的に実施し、健康意識の高い高齢者を増やし、健康寿命の地域間格差を解消させ健康長寿を推進する。	広域連合が県全体の後期高齢者に対する保健事業のかじ取り及び市町村の後方支援役を担い、広域連合から委託を受けた市町村が実施主体として、これまで別々で行われてきた保健事業と介護予防の取組を組み合わせ、高齢者の状態や地域の健康課題に応じた取組を実施する。	実施する市町村数	25市町村

○事業の評価と事業の方向性

実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R1</th> <th>R5 (最終年度)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標値</td> <td>—</td> <td>25市町村</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>2市町村</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>		R1	R5 (最終年度)	目標値	—	25市町村	実績値	2市町村	—	<p>【実施市町村】 R1・・・大潟村、五城目町</p>
		R1	R5 (最終年度)								
目標値	—	25市町村									
実績値	2市町村	—									
評価	<p>1 評価困難</p>	<p>【理由】 令和元年度から開始した事業であることから、短期間で評価することが困難なため「1 評価困難」とした。</p>									

<p>要因 考察</p>	<p>※評価が「1 評価困難」のため、要因考察は行わない。</p>	
<p>事業の 方向性</p>	<p>A 最終目標値を変えず に事業を継続</p>	<p>【事業の方向性】 必要なデータの提供や研修会や情報交換会等の開催により実施市町村の負担軽減を図るとともに、未実施市町村に対しては、実施に向けた庁内体制の整備や取組内容等について個別サポートを実施し、全市町村の実施を推進する。 【目標の見直し】 目標及び最終目標値は変更しません。</p>

【新規追加】

(11) 医療費データ分析事業

○第2期データヘルス計画の内容

事業目的	事業内容	目標指標	最終目標値
レセプトや健康診査結果データ等の詳細な分析により得た健康・医療費情報を活用し、当広域連合の現状・課題把握及びデータヘルス計画や個別保健事業の進捗状況の評価や見直しを行い、PDCAサイクルを踏まえた効果的かつ効率的な計画の推進及び保健事業の実施を図る。	民間業者の業務委託により、健康・医療・介護に係る基本分析を行い、当広域連合の現状把握及び課題抽出を行う。	—	—

※ 医療費データ分析事業の目標指標及び最終目標値
第2期データヘルス計画では、当事業の目標指標及び最終目標値設定は行わない。

○事業の評価と事業の方向性

実績		R1	R5 (最終年度)
	目標値	—	—
	実績値	分析実施 (H30年度分)	—
評価	1 評価困難	【理由】 目標値の設定を行わないため、評価を「1 評価困難」とした。	
要因考察	※評価が「1 評価困難」のため、要因考察は行わない。		
事業の方向性	A 最終目標値を変えずに事業を継続	【今後の方向性】 令和2年度以降も、業務委託による医療費データ分析を継続的に毎年度行うこととする。 また、今後は、健康・医療・介護に係る基本分析に加えて、個別保健事業領域の詳細な分析を行う。更にもその分析結果を踏まえ、保健事業の評価及び翌年度に向けた事業の改善や新規立案等の検討を行い、より実情に沿った効果的かつ効率的な計画及び保健事業を推進する。 【目標の見直し】 目標の設定は行わない。	

Ⅲ 参考資料

(1) 健康寿命・平均自立期間

健康寿命は、国民生活基礎調査のデータを基に算出されるが、調査が3年に1度の実施であることから、公表年度も同じく3年おきとなっている。

一方、国保データベース（KDB）システムでは、健康寿命の補完的指標として平均自立期間を平成29年分から毎年度算出していることから、今回の中間評価にあたり、この平均自立期間を新たな指標として加え、実績値を集積する。

○健康寿命の実績値

健康寿命	(基準値) H25	H28	R1
秋田県	男性：70.71歳 女性：75.43歳	男性：71.21歳 女性：74.53歳	令和3年度 に公表見込
(参考) 全 国	男性：71.19歳 女性：74.21歳	男性：72.14歳 女性：74.79歳	令和3年度 に公表見込

出典：「厚生労働科学研究 公表値」

○平均自立期間の実績値

平均自立期間	H29	H30	R1
秋田県	男性：78.2歳 女性：83.2歳	男性：78.5歳 女性：83.5歳	令和3年度 に公表見込
(参考) 全 国	男性：79.7歳 女性：86.6歳	男性：80.0歳 女性：87.0歳	令和3年度 に公表見込

出典：「KDBシステム」

※ 平均自立期間

国保データベース（KDB）システムにおいては、「日常生活動作が自立している期間の平均」を指標とした健康寿命を算出し、「平均自立期間」と呼称している。介護受給者台帳における「要介護2以上」を「不健康」と定義して、毎年度算出。（平均余命からこの不健康期間を除いたものが、平均自立期間である。）

(2) 医療費等の経年データ

① 基礎統計

①-1 市町村別被保険者数

秋田県後期高齢者医療広域連合における被保険者数を市町村別に示す。

市町村別 被保険者数

	市町村	平成31年4月	令和1年5月	令和1年6月	令和1年7月	令和1年8月	令和1年9月
1	秋田市	47,893	47,896	47,917	48,001	48,031	48,087
2	能代市	11,605	11,612	11,565	11,544	11,539	11,552
3	横手市	18,603	18,576	18,538	18,532	18,484	18,477
4	大館市	15,477	15,465	15,442	15,437	15,438	15,428
5	男鹿市	6,507	6,492	6,478	6,464	6,485	6,497
6	湯沢市	9,510	9,496	9,495	9,495	9,483	9,483
7	鹿角市	6,755	6,752	6,742	6,741	6,739	6,741
8	由利本荘市	14,965	14,931	14,901	14,908	14,892	14,914
9	潟上市	5,419	5,414	5,406	5,394	5,392	5,405
10	大仙市	16,466	16,410	16,359	16,372	16,356	16,327
11	北秋田市	7,920	7,895	7,888	7,905	7,886	7,885
12	にかほ市	4,926	4,931	4,928	4,917	4,927	4,932
13	仙北市	5,852	5,842	5,844	5,847	5,843	5,848
14	小坂町	1,373	1,369	1,373	1,372	1,374	1,371
15	上小阿仁村	755	756	754	748	747	750
16	藤里町	882	871	872	874	875	873
17	三種町	3,975	3,970	3,972	3,960	3,955	3,958
18	八峰町	1,780	1,772	1,763	1,764	1,769	1,767
19	五城目町	2,368	2,362	2,366	2,366	2,366	2,363
20	八郎潟町	1,298	1,297	1,298	1,298	1,300	1,299
21	井川町	1,060	1,059	1,055	1,058	1,056	1,054
22	大潟村	599	596	600	599	602	603
23	美郷町	4,087	4,078	4,074	4,067	4,045	4,040
24	羽後町	3,047	3,037	3,034	3,034	3,029	3,020
25	東成瀬村	573	572	570	570	570	570
	広域連合全体	193,636	193,392	193,177	193,209	193,125	193,187

データ化範囲(分析対象)...入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成31年4月～令和2年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日...1日でも資格があれば分析対象としている。

※被保険者数...分析期間内で異動が発生した場合、市町村毎の集計は診療月時点の市町村それぞれに被保険者数を集計。広域連合全体は実人数を集計。そのため、市町村毎の被保険者数を合計した結果と、広域連合全体の被保険者数は一致しない。

令和1年10月	令和1年11月	令和1年12月	令和2年1月	令和2年2月	令和2年3月	被保険者数 ※ 1カ月平均(人)
48,167	48,091	48,030	48,098	48,093	48,158	48,039
11,552	11,541	11,510	11,509	11,523	11,549	11,550
18,484	18,427	18,370	18,375	18,339	18,353	18,463
15,424	15,394	15,342	15,327	15,341	15,365	15,407
6,513	6,513	6,511	6,514	6,496	6,498	6,497
9,488	9,484	9,448	9,439	9,444	9,427	9,474
6,733	6,728	6,695	6,691	6,684	6,672	6,723
14,912	14,886	14,856	14,853	14,844	14,856	14,893
5,410	5,409	5,402	5,408	5,414	5,418	5,408
16,300	16,259	16,191	16,150	16,151	16,169	16,293
7,874	7,864	7,860	7,841	7,846	7,846	7,876
4,936	4,941	4,936	4,933	4,938	4,939	4,932
5,864	5,853	5,833	5,817	5,818	5,820	5,840
1,369	1,363	1,364	1,361	1,360	1,361	1,368
746	745	742	742	740	736	747
870	864	862	868	870	869	871
3,947	3,945	3,935	3,932	3,924	3,922	3,950
1,766	1,764	1,765	1,764	1,766	1,756	1,766
2,366	2,368	2,357	2,353	2,356	2,362	2,363
1,296	1,297	1,293	1,293	1,301	1,303	1,298
1,055	1,054	1,049	1,048	1,051	1,054	1,054
606	605	605	607	609	608	603
4,043	4,036	4,020	4,009	4,010	4,006	4,043
3,010	3,000	2,996	2,988	2,980	2,978	3,013
570	564	559	557	558	557	566
193,244	192,938	192,476	192,421	192,403	192,527	192,978

平成29年度から令和元年度における、被保険者数を年度・市町村別に示す。

年度・市町村別 被保険者数

	市町村	平成29年度	平成30年度	令和元年度	一カ月平均の 被保険者数 ※ 3年平均(人)
1	秋田市	46,530	47,348	48,039	47,305
2	能代市	11,495	11,512	11,550	11,519
3	横手市	18,694	18,609	18,463	18,589
4	大館市	15,281	15,393	15,407	15,360
5	男鹿市	6,470	6,486	6,497	6,484
6	湯沢市	9,530	9,513	9,474	9,506
7	鹿角市	6,691	6,726	6,723	6,713
8	由利本荘市	14,983	14,918	14,893	14,931
9	潟上市	5,281	5,367	5,408	5,352
10	大仙市	16,580	16,499	16,293	16,457
11	北秋田市	7,912	7,892	7,876	7,893
12	にかほ市	4,877	4,895	4,932	4,901
13	仙北市	5,896	5,876	5,840	5,871
14	小坂町	1,359	1,358	1,368	1,362
15	上小阿仁村	756	751	747	751
16	藤里町	899	893	871	888
17	三種町	3,994	3,992	3,950	3,979
18	八峰町	1,797	1,787	1,766	1,783
19	五城目町	2,389	2,369	2,363	2,373
20	八郎潟町	1,254	1,279	1,298	1,277
21	井川町	1,024	1,049	1,054	1,042
22	大潟村	572	587	603	587
23	美郷町	4,073	4,092	4,043	4,069
24	羽後町	3,169	3,078	3,013	3,086
25	東成瀬村	580	575	566	574
	広域連合全体	192,029	192,782	192,978	192,596

データ化範囲(分析対象)...入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成29年4月～令和2年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日...1日でも資格があれば分析対象としている。

被保険者数...分析期間内で異動が発生した場合、市町村毎の集計は診療月時点の市町村それぞれに被保険者数を集計。広域連合全体は実人数を集計。そのため、市町村毎の被保険者数を合計した結果と、広域連合全体の被保険者数は一致しない。

①-2 医療費及びレセプト件数

平成31年4月～令和2年3月診療分(12カ月分)における、被保険者数、レセプト件数、医療費、患者数等は以下の通りである。被保険者数は平均192,978人、レセプト件数は平均428,058件、患者数は平均158,496人となった。また、患者一人当たりの医療費は平均75,640円となった。

基礎統計

		平成31年4月	令和1年5月	令和1年6月	令和1年7月	令和1年8月	令和1年9月	令和1年10月	
A	被保険者数(人)	193,636	193,392	193,177	193,209	193,125	193,187	193,244	
B	レセプト件数(件)	入院外	240,807	232,285	232,995	242,404	234,093	234,308	238,857
		入院	10,631	10,607	10,659	11,034	10,745	10,669	10,986
		調剤	189,808	182,449	181,544	190,088	184,036	182,897	187,067
		合計	441,246	425,341	425,198	443,526	428,874	427,874	436,910
C	医療費(円) ※	12,144,583,670	11,866,961,970	11,757,265,140	12,568,180,600	11,972,241,300	11,718,663,020	12,466,789,900	
D	患者数(人) ※	161,318	158,028	157,953	161,067	158,724	158,342	160,468	
C/A	被保険者一人当たりの医療費(円)	62,719	61,362	60,863	65,050	61,992	60,660	64,513	
C/B	レセプト一件当たりの医療費(円)	27,523	27,900	27,651	28,337	27,916	27,388	28,534	
C/D	患者一人当たりの医療費(円)	75,284	75,094	74,435	78,031	75,428	74,009	77,690	
B/A	受診率(%)	227.9%	219.9%	220.1%	229.6%	222.1%	221.5%	226.1%	
D/A	有病率(%)	83.3%	81.7%	81.8%	83.4%	82.2%	82.0%	83.0%	

		令和1年11月	令和1年12月	令和2年1月	令和2年2月	令和2年3月	12カ月平均	12カ月合計	
A	被保険者数(人)	192,938	192,476	192,421	192,403	192,527	192,978		
B	レセプト件数(件)	入院外	235,128	237,689	223,643	219,063	232,770	233,670	2,804,042
		入院	10,935	10,937	10,542	10,574	10,716	10,753	129,035
		調剤	183,686	187,793	177,002	172,700	184,549	183,635	2,203,619
		合計	429,749	436,419	411,187	402,337	428,035	428,058	5,136,696
C	医療費(円) ※	11,971,120,050	12,280,386,070	11,770,297,560	11,219,907,190	12,126,458,710	11,988,571,265	143,862,855,180	
D	患者数(人) ※	159,053	159,879	155,536	153,517	158,065	158,496	1,901,950	
C/A	被保険者一人当たりの医療費(円)	62,046	63,802	61,170	58,315	62,986	62,124		
C/B	レセプト一件当たりの医療費(円)	27,856	28,139	28,625	27,887	28,331	28,007		
C/D	患者一人当たりの医療費(円)	75,265	76,811	75,676	73,086	76,718	75,640		
B/A	受診率(%)	222.7%	226.7%	213.7%	209.1%	222.3%	221.8%		
D/A	有病率(%)	82.4%	83.1%	80.8%	79.8%	82.1%	82.1%		

データ化範囲(分析対象)...入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成31年4月～令和2年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日...1日でも資格があれば分析対象としている。

※医療費...医療機関もしくは保険薬局に受診されたレセプトに記載されている、保険の請求点数を集計し、金額にするために10倍にして表示。

※患者数...医療機関もしくは保険薬局に受診されたレセプトの人数を集計。同診療年月で一人の方に複数のレセプトが発行された場合は、一人として集計。

以下の通り年齢階層別に被保険者数、レセプト件数、医療費、患者数等を示す。

年齢階層別基礎統計

年齢階層	A		B				C
	被保険者数(人)	レセプト件数(件)				医療費(円)	
		入院外	入院	調剤	合計		
65歳～69歳	1,463	17,123	1,873	13,864	32,860	2,020,485,250	
70歳～74歳	2,236	29,545	3,028	23,545	56,118	3,321,150,680	
75歳～79歳	62,918	834,086	27,026	639,011	1,500,123	36,633,113,150	
80歳～84歳	58,248	879,122	33,119	687,949	1,600,190	41,287,659,970	
85歳～89歳	47,123	664,224	34,277	529,728	1,228,229	35,758,923,720	
90歳～94歳	24,647	298,324	21,962	241,940	562,226	18,950,456,700	
95歳～	8,149	81,618	7,750	67,582	156,950	5,891,065,710	
合計	204,784	2,804,042	129,035	2,203,619	5,136,696	143,862,855,180	

年齢階層	D	C/A	C/B	C/D	B/A	D/A
	患者数(人) ※	被保険者一人当たりの医療費(円)	レセプト一件当たりの医療費(円)	患者一人当たりの医療費(円)	受診率(%)	有病率(%)
65歳～69歳	1,407	1,381,056	61,488	1,436,024	2246.1%	96.2%
70歳～74歳	2,184	1,485,309	59,182	1,520,673	2509.7%	97.7%
75歳～79歳	59,054	582,236	24,420	620,332	2384.3%	93.9%
80歳～84歳	56,350	708,825	25,802	732,700	2747.2%	96.7%
85歳～89歳	45,629	758,842	29,114	783,689	2606.4%	96.8%
90歳～94歳	23,650	768,875	33,706	801,288	2281.1%	96.0%
95歳～	7,657	722,919	37,535	769,370	1926.0%	94.0%
合計	195,931	702,510	28,007	734,253	2508.3%	95.7%

データ化範囲(分析対象)...入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。
対象診療年月は平成31年4月～令和2年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日...1日でも資格があれば分析対象としている。

※患者数...医療機関もしくは保険薬局に受診されたレセプトの人数を集計。同診療年月で一人の方に複数のレセプトが発行された場合は、一人として集計。

平成29年度から令和元年度における、入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプトを対象とし年度別に分析する。令和元年度を平成29年度と比較すると、一カ月平均の被保険者数192,978人は、平成29年度192,029人より949人増加しており、医療費1,438億6,286万円は平成29年度1,401億1,491万円より37億4,795万円増加している。また、一カ月平均の患者数158,496人は、平成29年度157,823人より673人増加している。

年度別 基礎統計

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	3年平均	3年合計	
A	一カ月平均の被保険者数(人)	192,029	192,782	192,978	192,596		
B	レセプト件数(件)	入院外	2,789,282	2,809,562	2,804,042	2,800,962	8,402,886
		入院	126,324	128,519	129,035	127,959	383,878
		調剤	2,187,360	2,201,103	2,203,619	2,197,361	6,592,082
		合計	5,102,966	5,139,184	5,136,696	5,126,282	15,378,846
C	医療費(円) ※	140,114,912,290	141,313,647,820	143,862,855,180	141,763,805,097	425,291,415,290	
D	一カ月平均の患者数(人) ※	157,823	158,715	158,496	158,345		
C/A	被保険者一人当たりの医療費(円)	729,654	733,023	745,489	736,067		
C/B	レセプト一件当たりの医療費(円)	27,458	27,497	28,007	27,654		
D/A	有病率(%)	82.2%	82.3%	82.1%	82.2%		

データ化範囲(分析対象)...入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

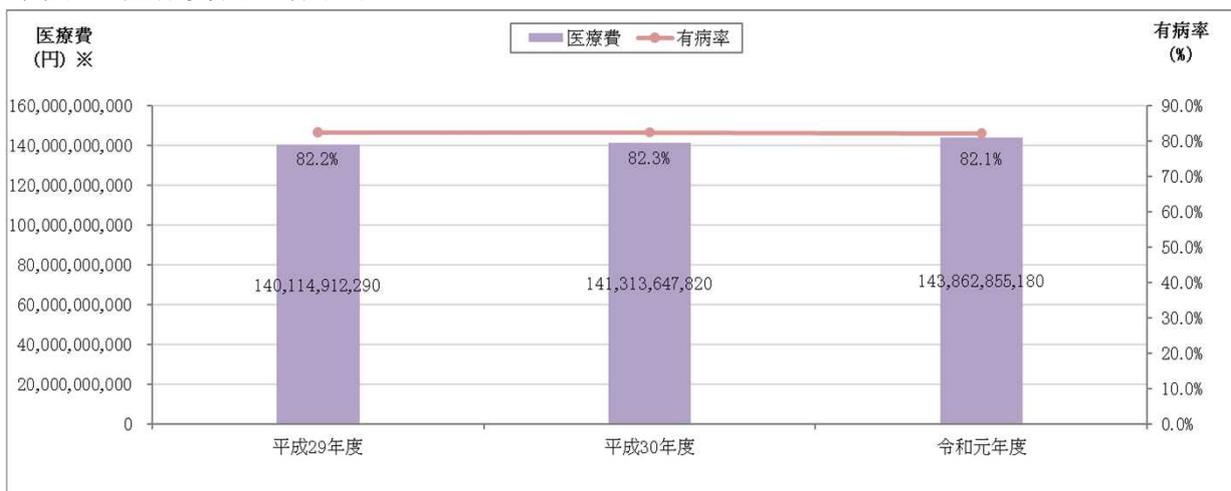
対象診療年月は平成29年4月～令和2年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日...1日でも資格があれば分析対象としている。

※医療費...医療機関もしくは保険薬局に受診されたレセプトに記載されている、保険の請求点数を集計し、金額にするために10倍にして表示。

※一カ月平均の患者数...医療機関もしくは保険薬局に受診されたレセプトの人数を集計。同診療年月で一人の方に複数のレセプトが発行された場合は一人とし、年度毎に集計。そのため他統計とは一致しない。

年度別 医療費及び有病率



データ化範囲(分析対象)...入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成29年4月～令和2年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日...1日でも資格があれば分析対象としている。

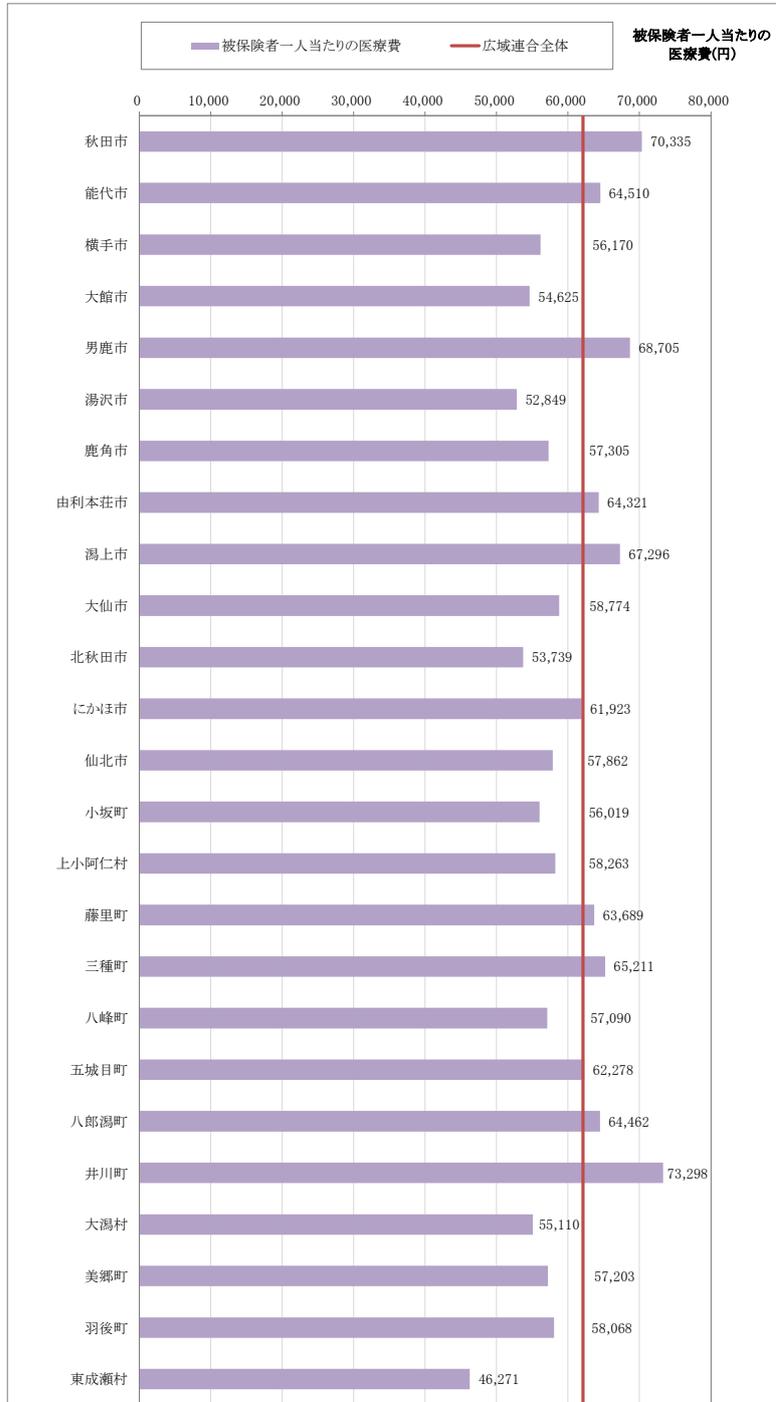
※医療費...医療機関もしくは保険薬局に受診されたレセプトに記載されている、保険の請求点数を集計し、金額にするために10倍にして表示。

①-3 市町村別医療費比較

平成31年4月～令和2年3月診療分(12カ月分)における、被保険者一人当たりの医療費を市町村別に示す。

市町村別 被保険者一人当たりの医療費

	市町村	被保険者一人当たりの医療費(円)※1カ月平均
1	秋田市	70,335
2	能代市	64,510
3	横手市	56,170
4	大館市	54,625
5	男鹿市	68,705
6	湯沢市	52,849
7	鹿角市	57,305
8	由利本荘市	64,321
9	潟上市	67,296
10	大仙市	58,774
11	北秋田市	53,739
12	にかほ市	61,923
13	仙北市	57,862
14	小坂町	56,019
15	上小阿仁村	58,263
16	藤里町	63,689
17	三種町	65,211
18	八峰町	57,090
19	五城目町	62,278
20	八郎潟町	64,462
21	井川町	73,298
22	大潟村	55,110
23	美郷町	57,203
24	羽後町	58,068
25	東成瀬村	46,271
	広域連合全体	62,124



データ化範囲(分析対象)...入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。
対象診療年月は平成31年4月～令和2年3月診療分(12カ月分)。

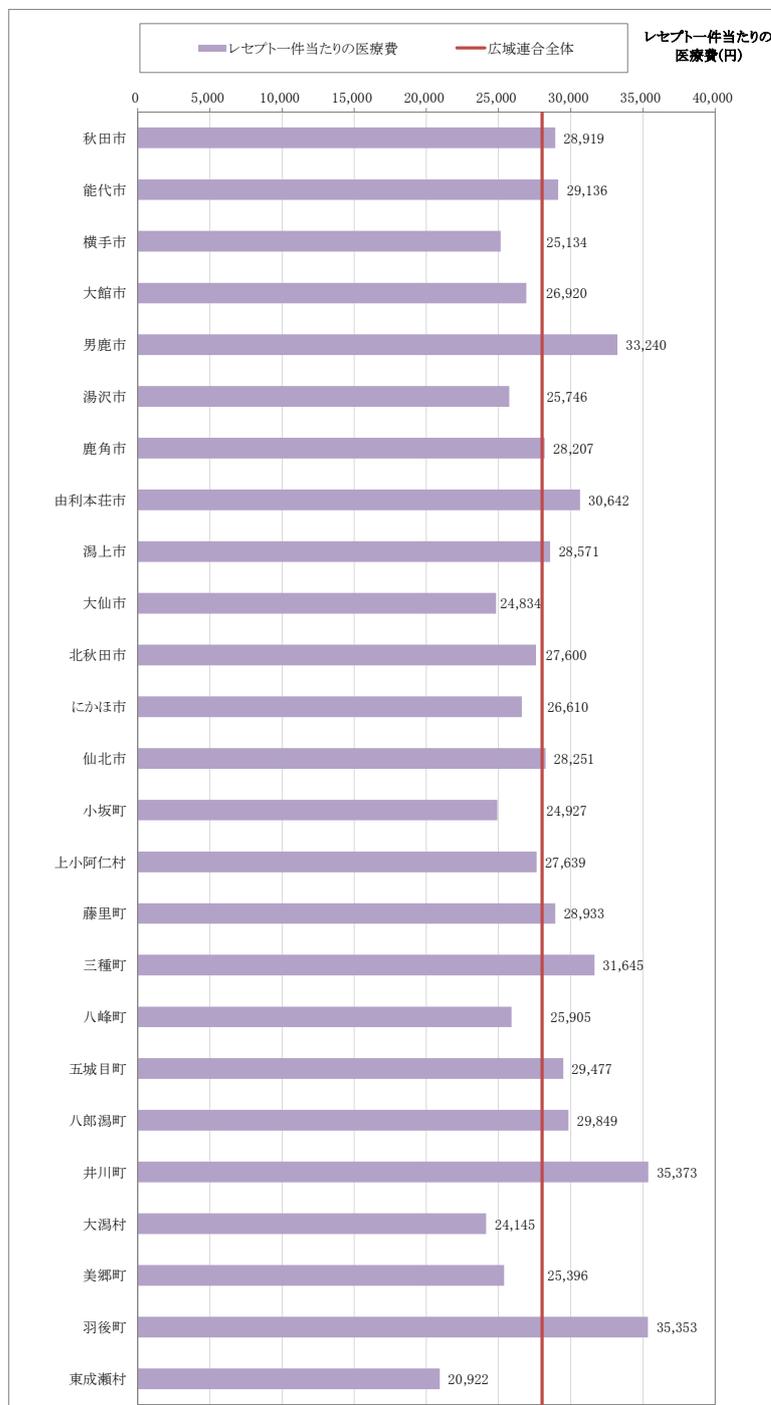
資格確認日...1日でも資格があれば分析対象としている。

※被保険者一人当たりの医療費...分析期間内で異動が発生した場合、市町村毎の集計は診療月時点の市町村それぞれに被保険者数を集計。広域連合全体は実人数を集計。上記、被保険者数を用いて被保険者一人当たりの医療費を算出するため、市町村毎の被保険者一人当たりの医療費を合計した結果と、広域連合全体の被保険者一人当たりの医療費は一致しない。

レセプト一件当たりの医療費を市町村別に示す。

市町村別 レセプト一件当たりの医療費

市町村	レセプト一件当たりの医療費(円)※1カ月平均
1 秋田市	28,919
2 能代市	29,136
3 横手市	25,134
4 大館市	26,920
5 男鹿市	33,240
6 湯沢市	25,746
7 鹿角市	28,207
8 由利本荘市	30,642
9 潟上市	28,571
10 大仙市	24,834
11 北秋田市	27,600
12 にかほ市	26,610
13 仙北市	28,251
14 小坂町	24,927
15 上小阿仁村	27,639
16 藤里町	28,933
17 三種町	31,645
18 八峰町	25,905
19 五城目町	29,477
20 八郎潟町	29,849
21 井川町	35,373
22 大潟村	24,145
23 美郷町	25,396
24 羽後町	35,353
25 東成瀬村	20,922
広域連合全体	28,007



データ化範囲(分析対象)...入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成31年4月～令和2年3月診療分(12カ月分)。

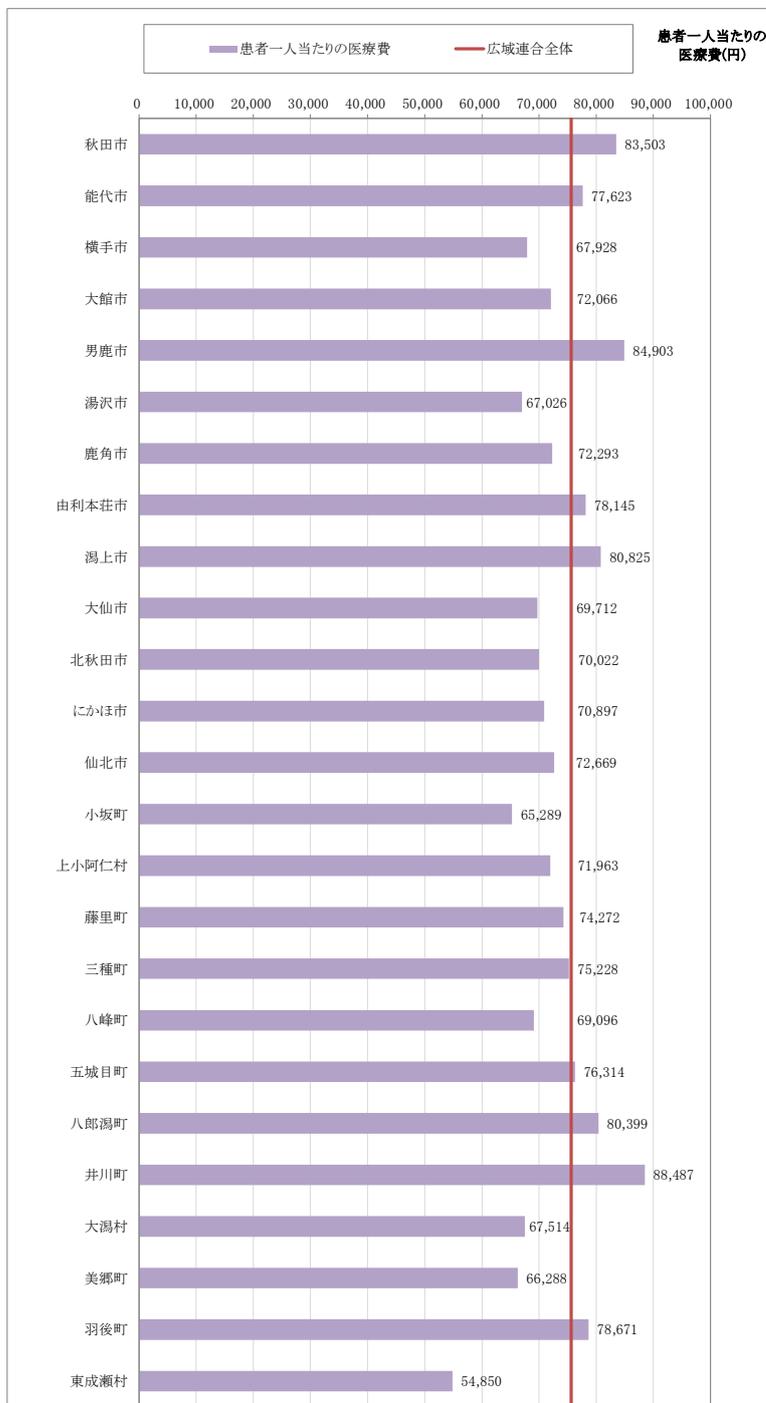
資格確認日...1日でも資格があれば分析対象としている。

※レセプト一件当たりの医療費...分析期間中の医療費とレセプト件数からレセプト一件当たりの医療費を算出。市町村毎に算出するため、広域連合全体と縦の平均は一致しない。

患者一人当たりの医療費を市町村別に示す。

市町村別 患者一人当たりの医療費

市町村	患者一人当たりの医療費(円)※1カ月平均
1 秋田市	83,503
2 能代市	77,623
3 横手市	67,928
4 大館市	72,066
5 男鹿市	84,903
6 湯沢市	67,026
7 鹿角市	72,293
8 由利本荘市	78,145
9 潟上市	80,825
10 大仙市	69,712
11 北秋田市	70,022
12 にかほ市	70,897
13 仙北市	72,669
14 小坂町	65,289
15 上小阿仁村	71,963
16 藤里町	74,272
17 三種町	75,228
18 八峰町	69,096
19 五城目町	76,314
20 八郎潟町	80,399
21 井川町	88,487
22 大潟村	67,514
23 美郷町	66,288
24 羽後町	78,671
25 東成瀬村	54,850
広域連合全体	75,640



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成31年4月～令和2年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日…1日でも資格があれば分析対象としている。

※患者一人当たりの医療費…分析期間中の医療費と患者数から患者一人当たりの医療費を算出。市町村毎に算出するため広域連合全体と縦の平均は一致しない。

平成29年度から令和元年度における、被保険者一人当たりの医療費を年度・市町村別に示す。

年度・市町村別 被保険者一人当たりの医療費

単位：円

	市町村	平成29年度	平成30年度	令和元年度
1	秋田市	830,354	829,592	844,014
2	能代市	737,576	755,369	774,117
3	横手市	679,254	676,105	674,040
4	大館市	620,619	640,932	655,502
5	男鹿市	809,577	793,681	824,454
6	湯沢市	637,363	630,883	634,182
7	鹿角市	675,428	672,456	687,658
8	由利本荘市	754,819	737,568	771,855
9	潟上市	815,497	812,467	807,550
10	大仙市	672,921	688,022	705,291
11	北秋田市	646,109	643,363	644,873
12	にかほ市	753,094	737,623	743,078
13	仙北市	685,519	686,660	694,339
14	小坂町	705,936	709,378	672,225
15	上小阿仁村	719,233	647,913	699,154
16	藤里町	796,341	814,470	764,273
17	三種町	728,237	761,006	782,533
18	八峰町	678,731	675,985	685,080
19	五城目町	757,521	739,480	747,334
20	八郎潟町	702,285	750,615	773,540
21	井川町	847,424	911,761	879,571
22	大潟村	625,175	693,153	661,319
23	美郷町	644,311	683,687	686,438
24	羽後町	679,556	689,295	696,815
25	東成瀬村	597,873	635,471	555,250
	広域連合全体	729,654	733,023	745,489

データ化範囲(分析対象)...入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成29年4月～令和2年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日...1日でも資格があれば分析対象としている。

被保険者一人当たりの医療費...分析期間内で異動が発生した場合、市町村毎の集計は診療月時点の市町村それぞれに被保険者数を集計。広域連合全体は実人数を集計。上記、被保険者数を用いて被保険者一人当たりの医療費を算出するため、市町村毎の被保険者一人当たりの医療費を合計した結果と、広域連合全体の被保険者一人当たりの医療費は一致しない。

レセプト一件当たりの医療費を年度・市町村別に示す。

年度・市町村別 レセプト一件当たりの医療費 単位：円

	市町村	平成29年度	平成30年度	令和元年度
1	秋田市	28,488	28,426	28,919
2	能代市	28,429	28,639	29,136
3	横手市	24,925	24,945	25,134
4	大館市	25,641	26,193	26,920
5	男鹿市	32,362	31,736	33,240
6	湯沢市	25,557	25,340	25,746
7	鹿角市	28,295	27,561	28,207
8	由利本荘市	29,983	29,327	30,642
9	潟上市	28,459	28,495	28,571
10	大仙市	23,805	24,296	24,834
11	北秋田市	27,062	27,127	27,600
12	にかほ市	26,867	26,485	26,610
13	仙北市	27,814	27,824	28,251
14	小坂町	26,790	26,538	24,927
15	上小阿仁村	28,287	25,395	27,639
16	藤里町	30,962	31,063	28,933
17	三種町	30,968	31,431	31,645
18	八峰町	26,290	25,729	25,905
19	五城目町	29,305	29,071	29,477
20	八郎潟町	27,084	28,701	29,849
21	井川町	33,777	36,872	35,373
22	大潟村	24,709	26,391	24,145
23	美郷町	24,080	25,197	25,396
24	羽後町	33,449	34,293	35,353
25	東成瀬村	22,274	24,013	20,922
	広域連合全体	27,458	27,497	28,007

データ化範囲(分析対象)...入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成29年4月～令和2年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日...1日でも資格があれば分析対象としている。

レセプト一件当たりの医療費...分析期間中の医療費とレセプト件数からレセプト一件当たりの医療費を算出。

市町村毎に算出するため、広域連合全体と縦の平均は一致しない。

② 大分類による疾病別医療費統計

②-1 秋田県後期高齢者医療広域連合全体

平成31年4月～令和2年3月診療分(12カ月分)に発生しているレセプトより、疾病項目毎に医療費、レセプト件数、患者数を算出した。「循環器系の疾患」が医療費合計の20.5%を占めている。「新生物<腫瘍>」は医療費合計の11.2%、「筋骨格系及び結合組織の疾患」は医療費合計の11.2%と高い割合を占めている。患者一人当たりの医療費が高額な疾病は、「新生物<腫瘍>」「循環器系の疾患」「腎尿路生殖器系の疾患」等である。

大分類による疾病別医療費統計

※各項目毎に上位5疾病を 網掛け 表示する。

疾病分類(大分類)	A			B		C		A/C	
	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	レセプト件数 ※	順位	患者数(人) ※	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	2,221,731,022	1.5%	13	319,003	15	59,950	12	37,060	13
II. 新生物<腫瘍>	16,090,931,109	11.2%	2	432,909	12	84,412	9	190,624	1
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	1,652,169,190	1.2%	15	225,966	16	39,049	16	42,310	12
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	9,546,257,637	6.6%	8	1,884,983	4	142,386	4	67,045	10
V. 精神及び行動の障害	4,902,981,899	3.4%	11	623,812	10	50,219	14	97,632	8
VI. 神経系の疾患	12,145,737,805	8.5%	5	1,453,540	5	98,628	6	123,147	4
VII. 眼及び付属器の疾患	5,681,282,483	4.0%	10	748,283	9	91,979	8	61,767	11
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	640,057,593	0.4%	16	128,122	17	21,740	17	29,441	15
IX. 循環器系の疾患	29,390,772,519	20.5%	1	2,664,318	1	168,867	1	174,047	2
X. 呼吸器系の疾患	9,939,056,701	6.9%	7	755,091	8	100,918	5	98,486	7
X I. 消化器系の疾患 ※	12,195,829,072	8.5%	4	2,218,375	2	154,747	2	78,811	9
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	2,174,480,726	1.5%	14	586,440	11	77,956	11	27,894	16
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	16,057,743,625	11.2%	3	2,054,497	3	142,447	3	112,728	6
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	10,327,750,615	7.2%	6	821,816	6	82,630	10	124,988	3
X V. 妊娠、分娩及び産じょく ※	467,314	0.0%	20	182	20	67	20	6,975	20
X VI. 周産期に発生した病態 ※	55,788	0.0%	21	19	21	12	21	4,649	21
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	36,043,652	0.0%	18	14,601	18	3,661	18	9,845	19
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	3,052,632,269	2.1%	12	818,937	7	92,434	7	33,025	14
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	6,984,971,002	4.9%	9	344,590	13	56,988	13	122,569	5
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	544,607,906	0.4%	17	323,938	14	47,148	15	11,551	18
X X II. 特殊目的用コード	7,820	0.0%	22	6	22	5	22	1,564	22
分類外	13,523,013	0.0%	19	6,282	19	921	19	14,683	17
合計	143,599,090,760			5,114,175		195,721		733,693	

データ化範囲(分析対象)...入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成31年4月～令和2年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日...1日でも資格があれば分析対象としている。

※消化器系の疾患...歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

※妊娠、分娩及び産じょく...乳房腫大・骨盤変形等の傷病名が含まれるため、“男性”、“後期高齢者”においても医療費が発生する可能性がある。

※周産期に発生した病態...ABO因子不適合等の傷病名が含まれるため、周産期(妊娠22週から出生後7日未満)以外においても医療費が発生する可能性がある。

※医療費...大分類の疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

※レセプト件数...大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(1件のレセプトに複数の疾病があるため)。

※患者数...大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

平成29年度から令和元年度に発生しているレセプトより、疾病項目毎に医療費を算出し年度別に示す。

年度別 大分類による疾病別医療費統計 ※各年度毎に上位5疾病を **網掛け** 表示する。

疾病分類(大分類)	平成29年度			平成30年度			令和元年度		
	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位	医療費(円) ※	構成比 (%)	順位
I. 感染症及び寄生虫症	2,451,468,767	1.8%	13	2,450,516,904	1.7%	13	2,221,731,022	1.5%	13
II. 新生物<腫瘍>	14,230,812,524	10.2%	3	15,373,243,052	10.9%	3	16,090,931,109	11.2%	2
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	1,526,796,958	1.1%	15	1,564,088,928	1.1%	15	1,652,169,190	1.2%	15
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患	9,333,918,210	6.7%	8	9,196,162,869	6.5%	8	9,546,257,637	6.6%	8
V. 精神及び行動の障害	4,800,376,108	3.4%	11	4,991,507,385	3.5%	11	4,902,981,899	3.4%	11
VI. 神経系の疾患	11,628,767,506	8.3%	5	11,859,658,558	8.4%	5	12,145,737,805	8.5%	5
VII. 眼及び付属器の疾患	5,371,736,083	3.8%	10	5,505,987,023	3.9%	10	5,681,282,483	4.0%	10
VIII. 耳及び乳様突起の疾患	552,347,152	0.4%	17	618,210,145	0.4%	16	640,057,593	0.4%	16
IX. 循環器系の疾患	29,354,814,840	21.0%	1	28,866,462,189	20.5%	1	29,390,772,519	20.5%	1
X. 呼吸器系の疾患	10,116,467,685	7.2%	7	9,953,911,362	7.1%	7	9,939,056,701	6.9%	7
X I. 消化器系の疾患 ※	12,230,967,772	8.7%	4	12,186,210,333	8.6%	4	12,195,829,072	8.5%	4
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患	2,175,156,407	1.6%	14	2,166,638,500	1.5%	14	2,174,480,726	1.5%	14
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	15,638,261,438	11.2%	2	15,744,740,177	11.2%	2	16,057,743,625	11.2%	3
X IV. 腎尿路生殖生殖器系の疾患	10,374,058,595	7.4%	6	10,270,519,235	7.3%	6	10,327,750,615	7.2%	6
X V. 妊娠、分娩及び産じょく ※	630,157	0.0%	20	346,282	0.0%	20	467,314	0.0%	20
X VI. 周産期に発生した病態 ※	24,502	0.0%	21	9,123	0.0%	21	55,788	0.0%	21
X VII. 先天奇形、変形及び染色体異常	35,952,938	0.0%	18	42,250,487	0.0%	18	36,043,652	0.0%	18
X VIII. 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	3,078,104,139	2.2%	12	3,068,187,164	2.2%	12	3,052,632,269	2.1%	12
X IX. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	6,336,499,137	4.5%	9	6,645,294,448	4.7%	9	6,984,971,002	4.9%	9
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	560,428,626	0.4%	16	536,385,014	0.4%	17	544,607,906	0.4%	17
X X II. 特殊目的用コード	0	0.0%		0	0.0%		7,820	0.0%	22
分類外	29,928,446	0.0%	19	12,200,792	0.0%	19	13,523,013	0.0%	19
合計	139,827,517,990			141,052,529,970			143,599,090,760		

データ化範囲(分析対象)...入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成29年4月～令和2年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日...1日でも資格があれば分析対象としている。

※医療費...大分類の疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

※消化器系の疾患...歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

※妊娠、分娩及び産じょく...乳房腫大・骨盤変形等の傷病名が含まれるため、“男性”、“後期高齢者”においても医療費が発生する可能性がある。

※周産期に発生した病態...ABO因子不適合等の傷病名が含まれるため、周産期(妊娠22週から出生後7日未満)以外においても医療費が発生する可能性がある。

②-2 市町村別大分類による医療費上位5疾病

平成31年4月～令和2年3月診療分(12カ月分)に発生しているレセプトより、大分類による医療費上位5疾病を市町村別に示す。

市町村別 大分類による医療費上位5疾病

市町村	1位	2位	3位	4位	5位
1 秋田市	IX. 循環器系の疾患	II. 新生物<腫瘍>	VI. 神経系の疾患	X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	X I. 消化器系の疾患
2 能代市	IX. 循環器系の疾患	X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	II. 新生物<腫瘍>	X I. 消化器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患
3 横手市	IX. 循環器系の疾患	X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	X I. 消化器系の疾患	II. 新生物<腫瘍>	X IV. 腎尿路生殖器系の疾患
4 大館市	IX. 循環器系の疾患	II. 新生物<腫瘍>	X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	X I. 消化器系の疾患	X IV. 腎尿路生殖器系の疾患
5 男鹿市	IX. 循環器系の疾患	II. 新生物<腫瘍>	X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	X I. 消化器系の疾患	VI. 神経系の疾患
6 湯沢市	IX. 循環器系の疾患	X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	II. 新生物<腫瘍>	X I. 消化器系の疾患	X IV. 腎尿路生殖器系の疾患
7 鹿角市	IX. 循環器系の疾患	X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	II. 新生物<腫瘍>	X I. 消化器系の疾患	IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患
8 由利本荘市	IX. 循環器系の疾患	X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	II. 新生物<腫瘍>	X I. 消化器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患
9 潟上市	IX. 循環器系の疾患	X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	II. 新生物<腫瘍>	X I. 消化器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患
10 大仙市	IX. 循環器系の疾患	II. 新生物<腫瘍>	X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	VI. 神経系の疾患	X I. 消化器系の疾患
11 北秋田市	IX. 循環器系の疾患	II. 新生物<腫瘍>	X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	X I. 消化器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患
12 にかほ市	IX. 循環器系の疾患	X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	II. 新生物<腫瘍>	X. 呼吸器系の疾患	VI. 神経系の疾患
13 仙北市	IX. 循環器系の疾患	X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	VI. 神経系の疾患	II. 新生物<腫瘍>	X I. 消化器系の疾患
14 小坂町	IX. 循環器系の疾患	X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	II. 新生物<腫瘍>	VI. 神経系の疾患	X I. 消化器系の疾患
15 上小阿仁村	IX. 循環器系の疾患	X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	X I. 消化器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患	II. 新生物<腫瘍>
16 藤里町	IX. 循環器系の疾患	II. 新生物<腫瘍>	X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	X I. 消化器系の疾患	X IV. 腎尿路生殖器系の疾患
17 三種町	IX. 循環器系の疾患	X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	II. 新生物<腫瘍>	X I. 消化器系の疾患	X IV. 腎尿路生殖器系の疾患
18 八峰町	IX. 循環器系の疾患	X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	II. 新生物<腫瘍>	X I. 消化器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患
19 五城目町	IX. 循環器系の疾患	X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	VI. 神経系の疾患	II. 新生物<腫瘍>	X I. 消化器系の疾患
20 八郎潟町	IX. 循環器系の疾患	II. 新生物<腫瘍>	X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	X I. 消化器系の疾患	IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患
21 井川町	IX. 循環器系の疾患	X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	VI. 神経系の疾患	II. 新生物<腫瘍>	X I. 消化器系の疾患
22 大潟村	IX. 循環器系の疾患	X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	II. 新生物<腫瘍>	VI. 神経系の疾患	IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患
23 美郷町	IX. 循環器系の疾患	X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	II. 新生物<腫瘍>	X I. 消化器系の疾患	VI. 神経系の疾患
24 羽後町	IX. 循環器系の疾患	X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	II. 新生物<腫瘍>	X I. 消化器系の疾患	X. 呼吸器系の疾患
25 東成瀬村	IX. 循環器系の疾患	X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	II. 新生物<腫瘍>	X IV. 腎尿路生殖器系の疾患	X I. 消化器系の疾患
広域連合全体	IX. 循環器系の疾患	II. 新生物<腫瘍>	X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患	X I. 消化器系の疾患	VI. 神経系の疾患

データ化範囲(分析対象)...入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成31年4月～令和2年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日...1日でも資格があれば分析対象としている。

消化器系の疾患...歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

③ 中分類による疾病別医療費統計

③-1 秋田県後期高齢者医療広域連合全体

平成31年4月～令和2年3月診療分(12カ月分)に発生しているレセプトより、疾病分類表における中分類単位で集計し、以下に示す。

中分類による疾病別統計(医療費上位10疾病)

順位	疾病分類(中分類)		医療費(円) ※	構成比(%) (医療費総計全体に 対して占める割合)	患者数(人)
1	0903	その他の心疾患	10,787,089,917	7.5%	96,631
2	1113	その他の消化器系の疾患	7,170,638,752	5.0%	127,304
3	0210	その他の悪性新生物<腫瘍>	6,777,254,557	4.7%	43,863
4	0901	高血圧性疾患	6,460,757,955	4.5%	141,493
5	1402	腎不全	5,784,213,219	4.0%	19,191
6	0906	脳梗塞	5,435,869,152	3.8%	42,436
7	1901	骨折	5,105,669,878	3.6%	30,438
8	0606	その他の神経系の疾患	4,909,510,778	3.4%	82,158
9	0402	糖尿病	4,750,452,360	3.3%	94,004
10	0602	アルツハイマー病	4,717,706,717	3.3%	24,219

データ化範囲(分析対象)...入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成31年4月～令和2年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日...1日でも資格があれば分析対象としている。

※医療費...中分類における疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

中分類による疾病別統計(患者数上位10疾病)

順位	疾病分類(中分類)		医療費(円)	患者数(人) ※	構成比(%) (患者数全体に 対して占める割合)
1	0901	高血圧性疾患	6,460,757,955	141,493	72.3%
2	1113	その他の消化器系の疾患	7,170,638,752	127,304	65.0%
3	0903	その他の心疾患	10,787,089,917	96,631	49.4%
4	0402	糖尿病	4,750,452,360	94,004	48.0%
5	1800	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	3,052,632,269	92,434	47.2%
6	0606	その他の神経系の疾患	4,909,510,778	82,158	42.0%
7	0403	脂質異常症	2,607,067,511	79,266	40.5%
8	1105	胃炎及び十二指腸炎	1,483,360,617	78,067	39.9%
9	0704	その他の眼及び付属器の疾患	3,204,251,048	76,686	39.2%
10	0703	屈折及び調節の障害	252,789,285	66,585	34.0%

データ化範囲(分析対象)...入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成31年4月～令和2年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日...1日でも資格があれば分析対象としている。

※患者数...中分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

中分類による疾病別統計(患者一人当たりの医療費が高額な上位10疾病)

順位	疾病分類(中分類)		医療費(円) ※	患者数(人)	患者一人当たりの医療費(円)
1	0209	白血病	416,294,208	490	849,580
2	0601	パーキンソン病	1,520,305,421	4,322	351,760
3	0203	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	621,583,864	1,921	323,573
4	1402	腎不全	5,784,213,219	19,191	301,402
5	0208	悪性リンパ腫	736,866,946	2,466	298,811
6	0904	くも膜下出血	339,475,404	1,193	284,556
7	0502	精神作用物質使用による精神及び行動の障害	76,429,395	383	199,555
8	0602	アルツハイマー病	4,717,706,717	24,219	194,794
9	0905	脳内出血	1,392,003,118	7,811	178,211
10	0506	知的障害<精神遅滞>	47,725,865	284	168,049

データ化範囲(分析対象)...入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成31年4月～令和2年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日...1日でも資格があれば分析対象としている。

※医療費...中分類における疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

平成29年度から令和元年度に発生しているレセプトより、疾病中分類毎に集計し、医療費上位10疾病を年度別に示す。

年度別 中分類による疾病別統計(医療費上位10疾病)

年度	順位	疾病分類(中分類)	医療費(円) ※	構成比(%) (医療費総計全体に対して占める割合)	患者数(人) ※
平成29年度	1	0903 その他の心疾患	9,800,580,998	7.0%	93,961
	2	0901 高血圧性疾患	7,393,123,948	5.3%	139,805
	3	1113 その他の消化器系の疾患	6,841,354,391	4.9%	124,998
	4	1402 腎不全	5,764,796,579	4.1%	18,101
	5	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	5,564,807,328	4.0%	42,327
	6	0906 脳梗塞	5,541,276,526	4.0%	44,607
	7	0602 アルツハイマー病	4,726,148,715	3.4%	22,852
	8	0402 糖尿病	4,607,874,580	3.3%	88,426
	9	1901 骨折	4,593,694,763	3.3%	29,499
	10	0606 その他の神経系の疾患	4,483,119,663	3.2%	81,839
平成30年度	1	0903 その他の心疾患	10,280,048,920	7.3%	96,054
	2	1113 その他の消化器系の疾患	6,923,031,629	4.9%	127,064
	3	0901 高血圧性疾患	6,610,433,298	4.7%	141,552
	4	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	6,294,205,692	4.5%	43,442
	5	1402 腎不全	5,677,009,415	4.0%	18,889
	6	0906 脳梗塞	5,441,747,549	3.9%	43,691
	7	1901 骨折	4,851,815,747	3.4%	30,652
	8	0606 その他の神経系の疾患	4,759,013,576	3.4%	82,992
	9	0402 糖尿病	4,633,683,902	3.3%	91,721
	10	0602 アルツハイマー病	4,609,414,787	3.3%	23,841
令和元年度	1	0903 その他の心疾患	10,787,089,917	7.5%	96,631
	2	1113 その他の消化器系の疾患	7,170,638,752	5.0%	127,304
	3	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	6,777,254,557	4.7%	43,863
	4	0901 高血圧性疾患	6,460,757,955	4.5%	141,493
	5	1402 腎不全	5,784,213,219	4.0%	19,191
	6	0906 脳梗塞	5,435,869,152	3.8%	42,436
	7	1901 骨折	5,105,669,878	3.6%	30,438
	8	0606 その他の神経系の疾患	4,909,510,778	3.4%	82,158
	9	0402 糖尿病	4,750,452,360	3.3%	94,004
	10	0602 アルツハイマー病	4,717,706,717	3.3%	24,219

データ化範囲(分析対象)...入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成29年4月～令和2年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日...1日でも資格があれば分析対象としている。

※医療費...中分類における疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

※患者数...中分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

患者数上位10疾病を年度別に示す。

年度別 中分類による疾病別統計(患者数上位10疾病)

年度	順位	疾病分類(中分類)	医療費(円) ※	患者数(人) ※	構成比(%) (患者数全体に 対して占める割合)
平成29年度	1	0901 高血圧性疾患	7,393,123,948	139,805	71.9%
	2	1113 その他の消化器系の疾患	6,841,354,391	124,998	64.3%
	3	0903 その他の心疾患	9,800,580,998	93,961	48.3%
	4	1800 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	3,078,104,139	90,735	46.7%
	5	0402 糖尿病	4,607,874,580	88,426	45.5%
	6	0606 その他の神経系の疾患	4,483,119,663	81,839	42.1%
	7	1105 胃炎及び十二指腸炎	1,674,888,295	81,050	41.7%
	8	0704 その他の眼及び付属器の疾患	3,143,249,617	75,940	39.1%
	9	0403 脂質異常症	2,815,974,495	75,434	38.8%
	10	1306 腰痛症及び坐骨神経痛	1,174,884,763	67,125	34.5%
平成30年度	1	0901 高血圧性疾患	6,610,433,298	141,552	72.2%
	2	1113 その他の消化器系の疾患	6,923,031,629	127,064	64.8%
	3	0903 その他の心疾患	10,280,048,920	96,054	49.0%
	4	1800 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	3,068,187,164	92,167	47.0%
	5	0402 糖尿病	4,633,683,902	91,721	46.8%
	6	0606 その他の神経系の疾患	4,759,013,576	82,992	42.3%
	7	1105 胃炎及び十二指腸炎	1,553,483,317	80,058	40.8%
	8	0403 脂質異常症	2,585,722,276	77,949	39.7%
	9	0704 その他の眼及び付属器の疾患	3,117,934,546	76,764	39.1%
	10	1306 腰痛症及び坐骨神経痛	1,152,871,058	66,764	34.0%
令和元年度	1	0901 高血圧性疾患	6,460,757,955	141,493	72.3%
	2	1113 その他の消化器系の疾患	7,170,638,752	127,304	65.0%
	3	0903 その他の心疾患	10,787,089,917	96,631	49.4%
	4	0402 糖尿病	4,750,452,360	94,004	48.0%
	5	1800 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	3,052,632,269	92,434	47.2%
	6	0606 その他の神経系の疾患	4,909,510,778	82,158	42.0%
	7	0403 脂質異常症	2,607,067,511	79,266	40.5%
	8	1105 胃炎及び十二指腸炎	1,483,360,617	78,067	39.9%
	9	0704 その他の眼及び付属器の疾患	3,204,251,048	76,686	39.2%
	10	0703 屈折及び調節の障害	252,789,285	66,585	34.0%

データ化範囲(分析対象)...入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成29年4月～令和2年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日...1日でも資格があれば分析対象としている。

※医療費...中分類における疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

※患者数...中分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

患者一人当たりの医療費上位10疾病を年度別に示す。

年度別 中分類による疾病別統計(患者一人当たりの医療費が高額な上位10疾病)

年度	順位	疾病分類(中分類)	医療費(円) ※	患者数(人) ※	患者一人当たりの医療費(円)
平成29年度	1	0209 白血病	353,180,609	418	844,930
	2	0208 悪性リンパ腫	735,194,342	2,081	353,289
	3	0601 パーキンソン病	1,590,215,816	4,617	344,426
	4	1402 腎不全	5,764,796,579	18,101	318,479
	5	0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	597,408,836	1,883	317,264
	6	0904 くも膜下出血	321,321,081	1,126	285,365
	7	0602 アルツハイマー病	4,726,148,715	22,852	206,816
	8	0905 脳内出血	1,341,132,919	7,183	186,709
	9	0206 乳房の悪性新生物<腫瘍>	452,271,392	2,729	165,728
	10	1901 骨折	4,593,694,763	29,499	155,724
平成30年度	1	0209 白血病	409,987,379	430	953,459
	2	0208 悪性リンパ腫	764,179,874	2,219	344,380
	3	0601 パーキンソン病	1,544,898,571	4,497	343,540
	4	0904 くも膜下出血	355,089,294	1,122	316,479
	5	1402 腎不全	5,677,009,415	18,889	300,546
	6	0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	558,656,262	1,918	291,270
	7	0602 アルツハイマー病	4,609,414,787	23,841	193,340
	8	0905 脳内出血	1,361,119,793	7,847	173,457
	9	0506 知的障害<精神遅滞>	47,669,913	280	170,250
	10	0502 精神作用物質使用による精神及び行動の障害	63,548,745	394	161,291
令和元年度	1	0209 白血病	416,294,208	490	849,580
	2	0601 パーキンソン病	1,520,305,421	4,322	351,760
	3	0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	621,583,864	1,921	323,573
	4	1402 腎不全	5,784,213,219	19,191	301,402
	5	0208 悪性リンパ腫	736,866,946	2,466	298,811
	6	0904 くも膜下出血	339,475,404	1,193	284,556
	7	0502 精神作用物質使用による精神及び行動の障害	76,429,395	383	199,555
	8	0602 アルツハイマー病	4,717,706,717	24,219	194,794
	9	0905 脳内出血	1,392,003,118	7,811	178,211
	10	0506 知的障害<精神遅滞>	47,725,865	284	168,049

データ化範囲(分析対象)...入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成29年4月～令和2年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日...1日でも資格があれば分析対象としている。

※医療費...中分類における疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

※患者数...中分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

③-2 市町村別中分類による医療費上位5疾病

平成31年4月～令和2年3月診療分(12カ月分)における、中分類による医療費上位5疾病を市町村別に示す。

市町村別 中分類による医療費上位5疾病

	市町村	1位	2位	3位	4位	5位
1	秋田市	0903 その他の心疾患	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	0602 アルツハイマー病	1113 その他の消化器系の疾患	1402 腎不全
2	能代市	0903 その他の心疾患	1113 その他の消化器系の疾患	0901 高血圧性疾患	0906 脳梗塞	1901 骨折
3	横手市	0903 その他の心疾患	1113 その他の消化器系の疾患	0901 高血圧性疾患	1402 腎不全	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>
4	大館市	0903 その他の心疾患	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	1113 その他の消化器系の疾患	0906 脳梗塞	1402 腎不全
5	男鹿市	0903 その他の心疾患	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	1113 その他の消化器系の疾患	0901 高血圧性疾患	1402 腎不全
6	湯沢市	0903 その他の心疾患	1113 その他の消化器系の疾患	1901 骨折	0901 高血圧性疾患	1402 腎不全
7	鹿角市	0906 脳梗塞	0903 その他の心疾患	1113 その他の消化器系の疾患	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	0901 高血圧性疾患
8	由利本荘市	0903 その他の心疾患	1113 その他の消化器系の疾患	0901 高血圧性疾患	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	1011 その他の呼吸器系の疾患
9	潟上市	0903 その他の心疾患	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	1113 その他の消化器系の疾患	0901 高血圧性疾患	1402 腎不全
10	大仙市	0903 その他の心疾患	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	0901 高血圧性疾患	1113 その他の消化器系の疾患	1402 腎不全
11	北秋田市	0903 その他の心疾患	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	1113 その他の消化器系の疾患	1309 骨の密度及び構造の障害	0901 高血圧性疾患
12	にかほ市	0903 その他の心疾患	0901 高血圧性疾患	1113 その他の消化器系の疾患	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	1402 腎不全
13	仙北市	0903 その他の心疾患	1113 その他の消化器系の疾患	0606 その他の神経系の疾患	0901 高血圧性疾患	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>
14	小坂町	0901 高血圧性疾患	1113 その他の消化器系の疾患	0903 その他の心疾患	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	0906 脳梗塞
15	上小阿仁村	0903 その他の心疾患	1113 その他の消化器系の疾患	1309 骨の密度及び構造の障害	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	1011 その他の呼吸器系の疾患
16	藤里町	0903 その他の心疾患	1402 腎不全	0901 高血圧性疾患	1901 骨折	1113 その他の消化器系の疾患
17	三種町	0903 その他の心疾患	1402 腎不全	1113 その他の消化器系の疾患	0901 高血圧性疾患	1901 骨折
18	八峰町	0903 その他の心疾患	0901 高血圧性疾患	1113 その他の消化器系の疾患	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	1901 骨折
19	五城目町	0903 その他の心疾患	1309 骨の密度及び構造の障害	1113 その他の消化器系の疾患	0906 脳梗塞	0602 アルツハイマー病
20	八郎潟町	0903 その他の心疾患	1113 その他の消化器系の疾患	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	1309 骨の密度及び構造の障害	0906 脳梗塞
21	井川町	0903 その他の心疾患	0602 アルツハイマー病	1402 腎不全	1113 その他の消化器系の疾患	1011 その他の呼吸器系の疾患
22	大潟村	0903 その他の心疾患	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	0402 糖尿病	1113 その他の消化器系の疾患	0901 高血圧性疾患
23	美郷町	0903 その他の心疾患	1113 その他の消化器系の疾患	0901 高血圧性疾患	0906 脳梗塞	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>
24	羽後町	0903 その他の心疾患	1113 その他の消化器系の疾患	0901 高血圧性疾患	1402 腎不全	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>
25	東成瀬村	0903 その他の心疾患	1309 骨の密度及び構造の障害	0901 高血圧性疾患	1113 その他の消化器系の疾患	1402 腎不全
	広域連合全体	0903 その他の心疾患	1113 その他の消化器系の疾患	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	0901 高血圧性疾患	1402 腎不全

データ化範囲(分析対象)...入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。
対象診療年月は平成31年4月～令和2年3月診療分(12カ月分)。
資格確認日...1日でも資格があれば分析対象としている。

④ 高額レセプトの件数及び医療費

④-1 高額レセプトの件数及び割合

平成31年4月～令和2年3月診療分(12カ月分)に発生しているレセプトのうち、診療点数が5万点以上のものを高額レセプトとし、以下の通り集計した。高額レセプトは月間平均5,157件発生しており、レセプト件数全体の1.2%を占める。高額レセプトの医療費は月間平均44億2,384万円程度となり、医療費全体の36.9%を占める。

高額(5万点以上)レセプト件数及び割合

		平成31年4月	令和1年5月	令和1年6月	令和1年7月	令和1年8月	令和1年9月	令和1年10月
A	レセプト件数(件)	441,246	425,341	425,198	443,526	428,874	427,874	436,910
B	高額レセプト件数(件)	4,974	5,127	4,963	5,200	5,167	4,963	5,346
B/A	総レセプト件数に占める高額レセプトの割合(%)	1.1%	1.2%	1.2%	1.2%	1.2%	1.2%	1.2%
C	医療費全体(円) ※	12,144,583,670	11,866,961,970	11,757,265,140	12,568,180,600	11,972,241,300	11,718,663,020	12,466,789,900
D	高額レセプトの医療費(円) ※	4,214,212,730	4,388,499,760	4,274,817,400	4,553,829,330	4,395,493,600	4,208,408,110	4,654,945,620
E	その他レセプトの医療費(円) ※	7,930,370,940	7,478,462,210	7,482,447,740	8,014,351,270	7,576,747,700	7,510,254,910	7,811,844,280
D/C	総医療費に占める高額レセプトの割合(%)	34.7%	37.0%	36.4%	36.2%	36.7%	35.9%	37.3%

		令和1年11月	令和1年12月	令和2年1月	令和2年2月	令和2年3月	12カ月平均	12カ月合計
A	レセプト件数(件)	429,749	436,419	411,187	402,337	428,035	428,058	5,136,696
B	高額レセプト件数(件)	5,163	5,339	5,436	4,967	5,243	5,157	61,888
B/A	総レセプト件数に占める高額レセプトの割合(%)	1.2%	1.2%	1.3%	1.2%	1.2%	1.2%	
C	医療費全体(円) ※	11,971,120,050	12,280,386,070	11,770,297,560	11,219,907,190	12,126,458,710	11,988,571,265	143,862,855,180
D	高額レセプトの医療費(円) ※	4,444,734,420	4,614,074,440	4,591,465,610	4,185,282,310	4,560,326,790	4,423,840,843	53,086,090,120
E	その他レセプトの医療費(円) ※	7,526,385,630	7,666,311,630	7,178,831,950	7,034,624,880	7,566,131,920	7,564,730,422	90,776,765,060
D/C	総医療費に占める高額レセプトの割合(%)	37.1%	37.6%	39.0%	37.3%	37.6%	36.9%	

データ化範囲(分析対象)...入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成31年4月～令和2年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日...1日でも資格があれば分析対象としている。

※医療費全体...データ化範囲(分析対象)全体での医療費を算出。

※高額レセプトの医療費...高額(5万点以上)レセプトの医療費。

※その他レセプトの医療費...高額(5万点以上)レセプト以外の医療費。

平成29年度から令和元年度に発生している高額レセプトの集計結果を年度別に示す。令和元年度高額レセプト件数61,888件は平成29年度56,898件より4,990件増加しており、令和元年度高額レセプトの医療費530億8,609万円は平成29年度481億4,651万円より49億3,958万円増加している。

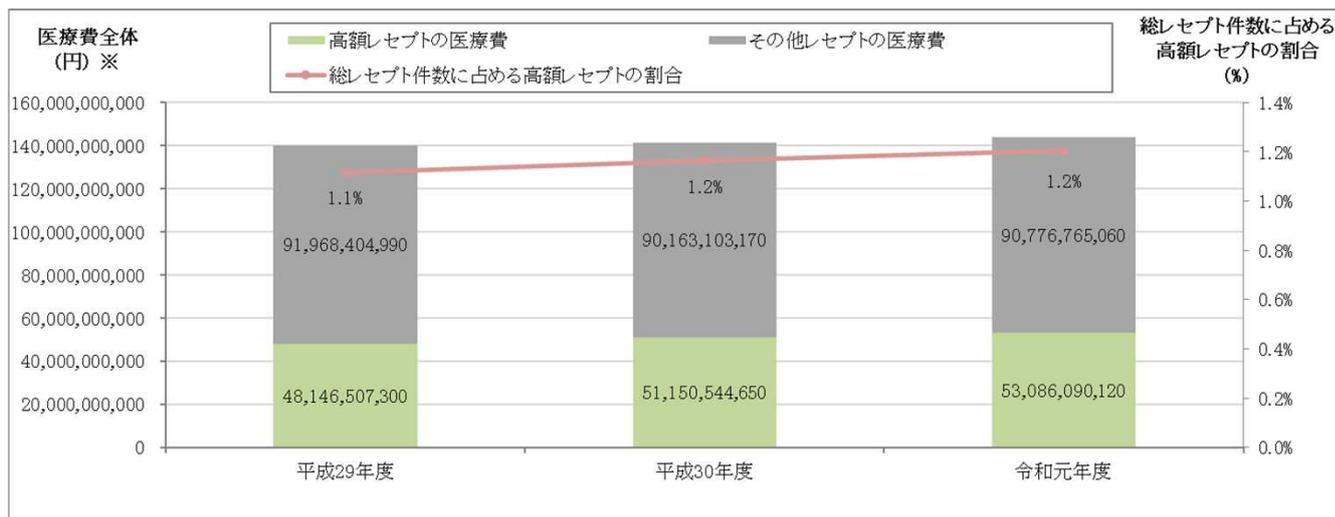
年度別 高額(5万点以上)レセプト件数及び割合

		平成29年度	平成30年度	令和元年度
A	レセプト件数(件)	5,102,966	5,139,184	5,136,696
B	高額レセプト件数(件)	56,898	59,885	61,888
B/A	総レセプト件数に占める高額レセプトの割合(%)	1.1%	1.2%	1.2%
C	医療費全体(円) ※	140,114,912,290	141,313,647,820	143,862,855,180
D	高額レセプトの医療費(円) ※	48,146,507,300	51,150,544,650	53,086,090,120
E	その他レセプトの医療費(円) ※	91,968,404,990	90,163,103,170	90,776,765,060
D/C	総医療費に占める高額レセプトの割合(%)	34.4%	36.2%	36.9%

データ化範囲(分析対象)...入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。
対象診療年月は平成29年4月～令和2年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日...1日でも資格があれば分析対象としている。
※医療費全体...データ化範囲(分析対象)全体での医療費を算出。
※高額レセプトの医療費...高額(5万点以上)レセプトの医療費。
※その他レセプトの医療費...高額(5万点以上)レセプト以外の医療費。

年度別 高額(5万点以上)レセプトの医療費及び件数割合



データ化範囲(分析対象)...入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。
対象診療年月は平成29年4月～令和2年3月診療分(36カ月分)。
資格確認日...1日でも資格があれば分析対象としている。
※医療費全体...データ化範囲(分析対象)全体での医療費を算出。

④-2 市町村別高額レセプトの件数及び割合

平成31年4月～令和2年3月診療分(12カ月分)における、高額レセプトの件数及び割合を市町村別に示す。

市町村別 高額(5万点以上)レセプト件数及び割合

	市町村	A	B	B/A	C	D	E	D/C 総医療費に 占める高額 レセプトの 割合(%)
		レセプト件数 (件)	高額レセプト 件数(件)	総レセプト 件数に 占める高額 レセプトの 割合(%)	医療費全体 (円) ※	高額レセプトの 医療費(円) ※	その他レセプトの 医療費(円) ※	
1	秋田市	1,402,013	18,003	1.3%	40,545,188,260	15,700,927,720	24,844,260,540	38.7%
2	能代市	306,879	3,717	1.2%	8,941,117,930	3,142,171,070	5,798,946,860	35.1%
3	横手市	495,141	5,165	1.0%	12,444,910,200	4,432,889,050	8,012,021,150	35.6%
4	大館市	375,151	3,921	1.0%	10,099,104,140	3,301,543,150	6,797,560,990	32.7%
5	男鹿市	161,156	2,515	1.6%	5,356,755,490	2,068,950,600	3,287,804,890	38.6%
6	湯沢市	233,376	2,405	1.0%	6,008,453,110	2,031,975,090	3,976,478,020	33.8%
7	鹿角市	163,896	2,060	1.3%	4,622,949,820	1,756,313,950	2,866,635,870	38.0%
8	由利本荘市	375,151	5,572	1.5%	11,495,367,790	4,642,190,130	6,853,177,660	40.4%
9	潟上市	152,842	1,892	1.2%	4,366,895,170	1,622,593,310	2,744,301,860	37.2%
10	大仙市	462,708	4,501	1.0%	11,490,947,950	4,059,378,790	7,431,569,160	35.3%
11	北秋田市	184,021	2,238	1.2%	5,078,913,690	1,873,533,460	3,205,380,230	36.9%
12	にかほ市	137,726	1,483	1.1%	3,664,858,590	1,284,472,740	2,380,385,850	35.0%
13	仙北市	143,534	1,836	1.3%	4,054,999,350	1,539,834,160	2,515,165,190	38.0%
14	小坂町	36,878	357	1.0%	919,268,340	311,417,670	607,850,670	33.9%
15	上小阿仁村	18,890	233	1.2%	522,093,460	199,867,100	322,226,360	38.3%
16	藤里町	23,003	282	1.2%	665,554,790	234,295,390	431,259,400	35.2%
17	三種町	97,666	1,212	1.2%	3,090,680,410	1,035,913,420	2,054,766,990	33.5%
18	八峰町	46,712	504	1.1%	1,210,080,360	422,867,680	787,212,680	34.9%
19	五城目町	59,903	845	1.4%	1,765,762,990	697,623,900	1,068,139,090	39.5%
20	八郎潟町	33,631	460	1.4%	1,003,861,390	385,846,820	618,014,570	38.4%
21	井川町	26,219	499	1.9%	927,434,050	389,101,520	538,332,530	42.0%
22	大潟村	16,523	145	0.9%	398,940,480	137,295,920	261,644,560	34.4%
23	美郷町	109,278	1,009	0.9%	2,775,209,900	932,654,950	1,842,554,950	33.6%
24	羽後町	59,382	936	1.6%	2,099,328,840	799,239,100	1,300,089,740	38.1%
25	東成瀬村	15,017	98	0.7%	314,178,680	83,193,430	230,985,250	26.5%
広域連合全体		5,136,696	61,888	1.2%	143,862,855,180	53,086,090,120	90,776,765,060	36.9%

データ化範囲(分析対象)...入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成31年4月～令和2年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日...1日でも資格があれば分析対象としている。

※医療費全体...データ化範囲(分析対象)全体での医療費を算出。

※高額レセプトの医療費...高額(5万点以上)レセプトの医療費。

※その他レセプトの医療費...高額(5万点以上)レセプト以外の医療費。

平成29年度から令和元年度における、総医療費に占める高額レセプトの医療費割合を年度・市町村別に示す。

年度・市町村別 総医療費に占める高額(5万点以上)レセプトの割合

	市町村	平成29年度			平成30年度		
		C	D	D/C	C	D	D/C
		医療費全体 (円) ※	高額レセプトの 医療費(円) ※	総医療費に 占める高額 レセプトの 割合(%)	医療費全体 (円) ※	高額レセプトの 医療費(円) ※	総医療費に 占める高額 レセプトの 割合(%)
1	秋田市	38,636,437,200	14,240,323,380	36.9%	39,279,155,420	15,027,362,500	38.3%
2	能代市	8,478,621,710	2,698,253,160	31.8%	8,695,554,540	3,011,173,540	34.6%
3	横手市	12,698,090,960	4,257,329,790	33.5%	12,581,354,740	4,444,126,200	35.3%
4	大館市	9,483,686,400	2,650,840,850	28.0%	9,865,658,490	3,084,670,230	31.3%
5	男鹿市	5,238,100,440	1,918,018,520	36.6%	5,147,748,110	1,875,538,970	36.4%
6	湯沢市	6,073,907,910	1,979,791,600	32.6%	6,001,857,210	2,011,832,740	33.5%
7	鹿角市	4,519,456,440	1,675,484,820	37.1%	4,522,996,140	1,656,866,510	36.6%
8	由利本荘市	11,309,575,570	4,156,372,860	36.8%	11,002,970,810	4,253,957,650	38.7%
9	潟上市	4,306,302,180	1,587,375,140	36.9%	4,360,440,280	1,643,033,590	37.7%
10	大仙市	11,157,250,560	3,529,930,070	31.6%	11,351,329,730	3,829,779,620	33.7%
11	北秋田市	5,112,122,360	1,717,609,920	33.6%	5,077,153,990	1,822,505,360	35.9%
12	にかほ市	3,672,463,810	1,242,543,880	33.8%	3,610,417,470	1,267,032,240	35.1%
13	仙北市	4,041,763,410	1,408,157,040	34.8%	4,034,931,330	1,509,397,520	37.4%
14	小坂町	959,661,670	340,348,550	35.5%	963,571,890	376,514,380	39.1%
15	上小阿仁村	543,680,340	204,066,060	37.5%	486,313,050	167,391,700	34.4%
16	藤里町	715,910,680	254,211,400	35.5%	727,117,930	286,211,410	39.4%
17	三種町	2,908,578,860	890,801,940	30.6%	3,037,998,300	1,048,548,580	34.5%
18	八峰町	1,219,454,190	362,621,090	29.7%	1,208,097,080	399,027,780	33.0%
19	五城目町	1,809,402,900	676,292,320	37.4%	1,751,643,750	686,973,810	39.2%
20	八郎潟町	880,607,260	299,778,290	34.0%	960,037,200	362,160,300	37.7%
21	井川町	867,832,350	323,300,250	37.3%	956,133,160	411,266,340	43.0%
22	大潟村	357,391,660	92,388,450	25.9%	406,996,620	141,572,960	34.8%
23	美郷町	2,624,439,010	784,110,680	29.9%	2,797,363,820	919,358,070	32.9%
24	羽後町	2,153,457,890	751,735,530	34.9%	2,121,304,970	788,025,260	37.1%
25	東成瀬村	346,716,530	104,821,710	30.2%	365,501,790	126,217,390	34.5%
広域連合全体		140,114,912,290	48,146,507,300	34.4%	141,313,647,820	51,150,544,650	36.2%

データ化範囲(分析対象)...入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。
対象診療年月は平成31年4月～令和2年3月診療分(12カ月分)。
資格確認日...1日でも資格があれば分析対象としている。
※医療費全体...データ化範囲(分析対象)全体での医療費を算出。
※高額レセプトの医療費...高額(5万点以上)レセプトの医療費。

	市町村	令和元年度		
		C	D	D/C
		医療費全体 (円) ※	高額レセプトの 医療費(円) ※	総医療費に 占める高額 レセプトの 割合(%)
1	秋田市	40,545,188,260	15,700,927,720	38.7%
2	能代市	8,941,117,930	3,142,171,070	35.1%
3	横手市	12,444,910,200	4,432,889,050	35.6%
4	大館市	10,099,104,140	3,301,543,150	32.7%
5	男鹿市	5,356,755,490	2,068,950,600	38.6%
6	湯沢市	6,008,453,110	2,031,975,090	33.8%
7	鹿角市	4,622,949,820	1,756,313,950	38.0%
8	由利本荘市	11,495,367,790	4,642,190,130	40.4%
9	潟上市	4,366,895,170	1,622,593,310	37.2%
10	大仙市	11,490,947,950	4,059,378,790	35.3%
11	北秋田市	5,078,913,690	1,873,533,460	36.9%
12	にかほ市	3,664,858,590	1,284,472,740	35.0%
13	仙北市	4,054,999,350	1,539,834,160	38.0%
14	小坂町	919,268,340	311,417,670	33.9%
15	上小阿仁村	522,093,460	199,867,100	38.3%
16	藤里町	665,554,790	234,295,390	35.2%
17	三種町	3,090,680,410	1,035,913,420	33.5%
18	八峰町	1,210,080,360	422,867,680	34.9%
19	五城目町	1,765,762,990	697,623,900	39.5%
20	八郎潟町	1,003,861,390	385,846,820	38.4%
21	井川町	927,434,050	389,101,520	42.0%
22	大潟村	398,940,480	137,295,920	34.4%
23	美郷町	2,775,209,900	932,654,950	33.6%
24	羽後町	2,099,328,840	799,239,100	38.1%
25	東成瀬村	314,178,680	83,193,430	26.5%
広域連合全体		143,862,855,180	53,086,090,120	36.9%

④-3 高額レセプト発生患者の疾病傾向

平成31年4月～令和2年3月診療分(12カ月分)における、高額レセプト発生患者の疾病傾向を以下の通り示す。高額レセプト発生患者の分析対象期間の全レセプトを医療費分解後、最も医療費がかかっている疾病を主要傷病名と定義し、対象者の全医療費を集計した。

患者一人当たりの医療費が高額な疾病は、「屈折及び調節の障害」「白血病」「自律神経系の障害」等である。

高額(5万点以上)レセプト発生患者の疾病傾向(患者一人当たりの医療費順)

順位	疾病分類(中分類)		主要傷病名 ※ (上位3疾病まで記載)	患者数 (人) ※	医療費(円) ※			患者一人当たりの 医療費(円) ※
					入院	入院外	合計	
1	0703	屈折及び調節の障害	遠視性乱視	1	6,924,250	0	6,924,250	6,924,250
2	0209	白血病	急性骨髄性白血病, 慢性骨髄性白血病, 慢性リンパ性白血病	72	279,782,530	137,926,670	417,709,200	5,801,517
3	0605	自律神経系の障害	多系統萎縮症, シヤイ・ドレーガー症候群, 神経調節性失神	12	59,735,280	3,206,940	62,942,220	5,245,185
4	1402	腎不全	慢性腎不全, 末期腎不全, 腎性貧血	733	2,035,232,010	1,589,929,080	3,625,161,090	4,945,650
5	0108	感染症及び寄生虫症の続発・後遺症	陳旧性肺結核	2	9,214,280	326,290	9,540,570	4,770,285
6	0601	パーキンソン病	パーキンソン病, パーキンソン症候群, パーキンソン病Ya hr-4	276	1,193,217,620	88,655,210	1,281,872,830	4,644,467
7	2106	その他の理由による保健サービスの利用者	胃瘻造設状態, 気管切開術後, 腎移植後	54	224,622,930	20,648,170	245,271,100	4,542,057
8	0208	悪性リンパ腫	びまん性大細胞型B細胞性リンパ腫, 悪性リンパ腫, 濾胞性リンパ腫	192	650,100,420	212,303,790	862,404,210	4,491,689
9	0506	知的障害<精神遅滞>	知的障害	2	8,786,060	89,560	8,875,620	4,437,810
10	0507	その他の精神及び行動の障害	器質性精神障害, 高次脳機能障害, せん妄	58	243,413,810	12,364,330	255,778,140	4,409,968
11	1307	その他の脊柱障害	変性側弯症, 腰椎変性すべり症, 腰椎すべり症	64	242,309,300	35,434,130	277,743,430	4,339,741
12	0904	くも膜下出血	くも膜下出血, 中大脳動脈瘤破裂によるくも膜下出血, くも膜下出血後遺症	86	344,821,320	17,824,330	362,645,650	4,216,810
13	1701	心臓の先天奇形	心房中隔欠損症	1	3,533,700	492,700	4,026,400	4,026,400
14	0105	ウイルス性肝炎	C型慢性肝炎, C型肝炎, C型肝炎変	55	50,419,490	170,485,680	220,905,170	4,016,458
15	0606	その他の神経系の疾患	不眠症, レビー小体型認知症, 進行性核上性麻痺	424	1,559,900,430	134,362,380	1,694,262,810	3,995,903
16	0205	気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	上葉肺癌, 上葉肺癌, 下葉肺癌	591	1,187,444,700	1,133,958,740	2,321,403,440	3,927,925
17	0501	血管性及び詳細不明の認知症	認知症, 血管性認知症, 老年精神病	134	491,813,980	25,039,940	516,853,920	3,857,119
18	0102	結核	肺結核, 粟粒結核, 気管支結核	20	68,850,720	7,994,550	76,845,270	3,842,264
19	0604	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	片麻痺, 対麻痺, 不全麻痺	12	43,054,030	2,990,660	46,044,690	3,837,058
20	0503	統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害	統合失調症, 統合失調症様状態, 妄想性障害	165	595,350,380	31,037,810	626,388,190	3,796,292

データ化範囲(分析対象)...入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成31年4月～令和2年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日...1日でも資格があれば分析対象としている。

※主要傷病名...高額レセプト発生患者の分析期間の全レセプトを医療費分解後、患者毎に最も医療費が高額となった疾病。

※患者数...高額レセプト発生患者を主要傷病名で中分類ごとに集計した。

※医療費...高額レセプト発生患者の分析期間の全レセプトの医療費(高額レセプトに限らない)。

※患者一人当たりの医療費...高額レセプト発生患者の分析期間中の患者一人当たり医療費。

平成29年度から令和元年度における、高額レセプト発生患者の疾病傾向を患者一人当たりの医療費順に年度別に示す。

年度別 高額(5万点以上)レセプト発生患者の疾病傾向(患者一人当たりの医療費順)

年度	順位	疾病分類(中分類)	主要傷病名 ※ (上位3疾病まで記載)	患者数(人) ※	患者一人当たりの 医療費(円) ※
平成29年度	1	0701 結膜炎	結膜炎	1	7,164,130
	2	0209 白血病	急性骨髄性白血病, 慢性骨髄性白血病, 急性リンパ性白血病	65	5,465,718
	3	0108 感染症及び寄生虫症の続発・後遺症	陳旧性肺結核	2	5,441,035
	4	1402 腎不全	慢性腎不全, 末期腎不全, 腎性貧血	714	4,992,678
	5	0106 その他のウイルス性疾患	クロイツフェルト・ヤコブ病, HIV感染症, サイトメガロウイルス腸炎	6	4,923,058
平成30年度	1	0209 白血病	急性骨髄性白血病, 慢性骨髄性白血病, 慢性リンパ性白血病	79	5,490,808
	2	0604 脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	痙性麻痺, 下肢麻痺, 不全麻痺	7	5,271,870
	3	0605 自律神経系の障害	多系統萎縮症, 神経調節性失神, シヤイ・ドレーガー症候群	11	5,212,268
	4	2106 その他の理由による保健サービスの利用者	胃瘻造設状態, 気管切開術後, 腎移植後	52	5,124,214
	5	0105 ウイルス性肝炎	C型慢性肝炎, C型肝炎, C型非代償性肝硬変	74	5,030,380
令和元年度	1	0703 屈折及び調節の障害	遠視性乱視	1	6,924,250
	2	0209 白血病	急性骨髄性白血病, 慢性骨髄性白血病, 慢性リンパ性白血病	72	5,801,517
	3	0605 自律神経系の障害	多系統萎縮症, シヤイ・ドレーガー症候群, 神経調節性失神	12	5,245,185
	4	1402 腎不全	慢性腎不全, 末期腎不全, 腎性貧血	733	4,945,650
	5	0108 感染症及び寄生虫症の続発・後遺症	陳旧性肺結核	2	4,770,285

データ化範囲(分析対象)...入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成29年4月～令和2年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日...1日でも資格があれば分析対象としている。

※主要傷病名...高額レセプト発生患者の分析期間の全レセプトを医療費分解後、患者毎に最も医療費が高額となった疾病。

※患者数...高額レセプト発生患者を主要傷病名で中分類ごとに集計した。

※患者一人当たりの医療費...高額レセプト発生患者の分析期間中の患者一人当たり医療費。

平成31年4月～令和2年3月診療分(12カ月分)の高額レセプト発生患者の疾病傾向を患者数順に示す。患者数が多い疾病は「骨折」「その他の心疾患」「脳梗塞」等である。

高額(5万点以上)レセプト発生患者の疾病傾向(患者数順)

順位	疾病分類(中分類)	主要傷病名 ※ (上位3疾病まで記載)	患者数 (人) ※	医療費(円) ※			患者一人当たりの 医療費(円) ※
				入院	入院外	合計	
1	1901 骨折	大腿骨転子部骨折, 大腿骨頸部骨折, 腰椎椎体骨折	2,543	5,326,914,500	848,715,590	6,175,630,090	2,428,482
2	0903 その他の心疾患	うっ血性心不全, 慢性うっ血性心不全, 完全房室ブロック	2,222	4,852,565,980	1,112,435,880	5,965,001,860	2,684,519
3	0906 脳梗塞	心原性脳塞栓症, アテローム血栓性脳梗塞, 脳梗塞	1,913	4,933,142,860	497,447,050	5,430,589,910	2,838,782
4	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	前立腺癌, 膵頭部癌, 多発性骨髄腫	1,841	3,774,399,140	2,309,911,570	6,084,310,710	3,304,894
5	1011 その他の呼吸器系の疾患	誤嚥性肺炎, 老人性嚥下性肺炎, 呼吸不全	1,609	3,412,363,310	607,201,320	4,019,564,630	2,498,176
6	1004 肺炎	急性肺炎, 肺炎, 細菌性肺炎	1,177	1,905,753,530	357,372,470	2,263,126,000	1,922,792
7	1113 その他の消化器系の疾患	癒着性イレウス, 絞扼性イレウス, 便秘症	1,070	1,815,263,670	405,359,420	2,220,623,090	2,075,349
8	1402 腎不全	慢性腎不全, 末期腎不全, 腎性貧血	733	2,035,232,010	1,589,929,080	3,625,161,090	4,945,650
9	0602 アルツハイマー病	アルツハイマー型認知症, アルツハイマー型老年認知症, アルツハイマー病	712	1,897,803,760	181,557,800	2,079,361,560	2,920,452
10	0201 胃の悪性新生物<腫瘍>	胃体部癌, 胃前庭部癌, 胃癌	651	1,155,810,850	443,044,340	1,598,855,190	2,455,999
11	1111 胆石症及び胆のう炎	総胆管結石性胆管炎, 急性胆のう炎, 総胆管結石	641	938,982,470	227,438,700	1,166,421,170	1,819,690
12	1302 関節症	変形性膝関節症, 原発性膝関節症, 変形性股関節症	614	1,396,145,120	284,368,530	1,680,513,650	2,736,993
13	0205 気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	上葉肺癌, 上葉肺腺癌, 下葉肺癌	591	1,187,444,700	1,133,958,740	2,321,403,440	3,927,925
14	0202 結腸の悪性新生物<腫瘍>	上行結腸癌, S状結腸癌, 横行結腸癌	542	1,087,878,650	365,047,600	1,452,926,250	2,680,676
15	1310 その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	廃用症候群, リウマチ性多発筋痛, 化膿性関節炎・膝関節	541	1,495,758,630	143,906,200	1,639,664,830	3,030,804
16	0902 虚血性心疾患	不安定狭心症, 労作性狭心症, 急性下壁心筋梗塞	494	1,100,529,640	256,696,530	1,357,226,170	2,747,421
17	1303 脊椎障害(脊椎症を含む)	腰部脊柱管狭窄症, 頸椎症性脊髄症, 腰椎化膿性脊椎炎	469	987,386,890	225,170,850	1,212,557,740	2,585,411
17	1905 その他の損傷及びその他の外因の影響	ペースメーカ電池消耗, 頸髄損傷, 肩腱板断裂	469	838,269,080	191,898,110	1,030,167,190	2,196,519
19	0905 脳内出血	視床出血, 脳出血, 脳出血後遺症	462	1,482,248,730	96,651,620	1,578,900,350	3,417,533
20	0606 その他の神経系の疾患	不眠症, レビー小体型認知症, 進行性核上性麻痺	424	1,559,900,430	134,362,380	1,694,262,810	3,995,903

データ化範囲(分析対象)...入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。
対象診療年月は平成31年4月～令和2年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日...1日でも資格があれば分析対象としている。

※主要傷病名...高額レセプト発生患者の分析期間の全レセプトを医療費分解後、患者毎に最も医療費が高額となった疾病。

※患者数...高額レセプト発生患者を主要傷病名で中分類ごとに集計した。

※医療費...高額レセプト発生患者の分析期間の全レセプトの医療費(高額レセプトに限らない)。

※患者一人当たりの医療費...高額レセプト発生患者の分析期間中の患者一人当たり医療費。

平成29年度から令和元年度における、高額レセプト発生患者の疾病傾向を患者数順に年度別に示す。

年度別 高額(5万点以上)レセプト発生患者の疾病傾向(患者数順)

年度	順位	疾病分類(中分類)	主要傷病名 ※ (上位3疾病まで記載)	患者数(人) ※	患者一人当たりの 医療費(円) ※
平成29年度	1	1901 骨折	大腿骨転子部骨折, 大腿骨頸部骨折, 腰椎圧迫骨折	2,250	2,440,157
	2	0903 その他の心疾患	うっ血性心不全, 完全房室ブロック, 洞不全症候群	2,000	2,660,826
	3	0906 脳梗塞	心原性脳塞栓症, 脳梗塞, アテローム血栓性脳梗塞	1,885	2,808,183
	4	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	前立腺癌, 膵頭部癌, 多発性骨髄腫	1,544	2,963,419
	5	1011 その他の呼吸器系の疾患	誤嚥性肺炎, 胸水貯留, 特発性間質性肺炎	1,543	2,434,354
平成30年度	1	1901 骨折	大腿骨転子部骨折, 大腿骨頸部骨折, 腰椎圧迫骨折	2,446	2,406,656
	2	0903 その他の心疾患	うっ血性心不全, 完全房室ブロック, 洞不全症候群	2,143	2,596,581
	3	0906 脳梗塞	心原性脳塞栓症, 脳梗塞, アテローム血栓性脳梗塞	1,907	2,770,097
	4	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	前立腺癌, 多発性骨髄腫, 膵頭部癌	1,692	3,177,431
	5	1011 その他の呼吸器系の疾患	誤嚥性肺炎, 呼吸不全, 胸水貯留	1,575	2,443,480
令和元年度	1	1901 骨折	大腿骨転子部骨折, 大腿骨頸部骨折, 腰椎椎体骨折	2,543	2,428,482
	2	0903 その他の心疾患	うっ血性心不全, 慢性うっ血性心不全, 完全房室ブロック	2,222	2,684,519
	3	0906 脳梗塞	心原性脳塞栓症, アテローム血栓性脳梗塞, 脳梗塞	1,913	2,838,782
	4	0210 その他の悪性新生物<腫瘍>	前立腺癌, 膵頭部癌, 多発性骨髄腫	1,841	3,304,894
	5	1011 その他の呼吸器系の疾患	誤嚥性肺炎, 老人性嚥下性肺炎, 呼吸不全	1,609	2,498,176

データ化範囲(分析対象)...入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。
対象診療年月は平成29年4月～令和2年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日...1日でも資格があれば分析対象としている。

※主要傷病名...高額レセプト発生患者の分析期間の全レセプトを医療費分解後、患者毎に最も医療費が高額となった疾病。

※患者数...高額レセプト発生患者を主要傷病名で中分類ごとに集計した。

※患者一人当たりの医療費...高額レセプト発生患者の分析期間中の患者一人当たり医療費。

⑤ 生活習慣病に係る医療費等の状況

⑤-1 生活習慣病と生活習慣病以外の医療費と患者数

平成31年4月～令和2年3月診療分(12カ月分)のレセプトより、疾病分類表における中分類単位で生活習慣病と生活習慣病以外の医療費を集計した結果を示す。ここでは、生活習慣病の基礎疾患(糖尿病、脂質異常症、高血圧性疾患)及び生活習慣病に係る重症化疾患を生活習慣病とし集計した。生活習慣病の医療費は296億9,663万円で医療費全体に占める割合は20.7%である。

生活習慣病と生活習慣病以外の医療費

	入院(円)	構成比(%)	入院外(円)	構成比(%)	合計(円)	構成比(%)
生活習慣病	11,095,063,035	15.8%	18,601,567,384	25.3%	29,696,630,419	20.7%
生活習慣病以外	59,041,765,825	84.2%	54,860,694,516	74.7%	113,902,460,341	79.3%
合計(円)	70,136,828,860		73,462,261,900		143,599,090,760	

データ化範囲(分析対象)...入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

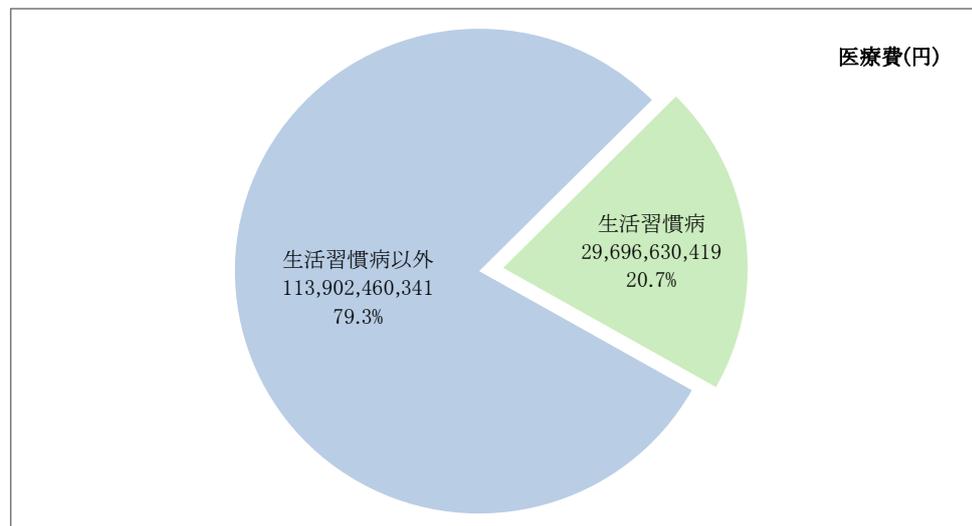
対象診療年月は平成31年4月～令和2年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日...1日でも資格があれば分析対象としている。

生活習慣病...厚生労働省「特定健康診査等実施計画作成の手引き(第3版)」には、生活習慣病の明確な定義が記載されていないため、「特定健康診査等実施計画作成の手引き(第2版)」に記載された疾病中分類を生活習慣病の疾病項目としている。

0402 糖尿病、0403 脂質異常症、0901 高血圧性疾患、0902 虚血性心疾患、0904 くも膜下出血、0905 脳内出血、0906 脳梗塞、0907 脳動脈硬化(症)、0909 動脈硬化(症)、1402 腎不全

医療費全体に占める生活習慣病医療費の割合



データ化範囲(分析対象)...入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

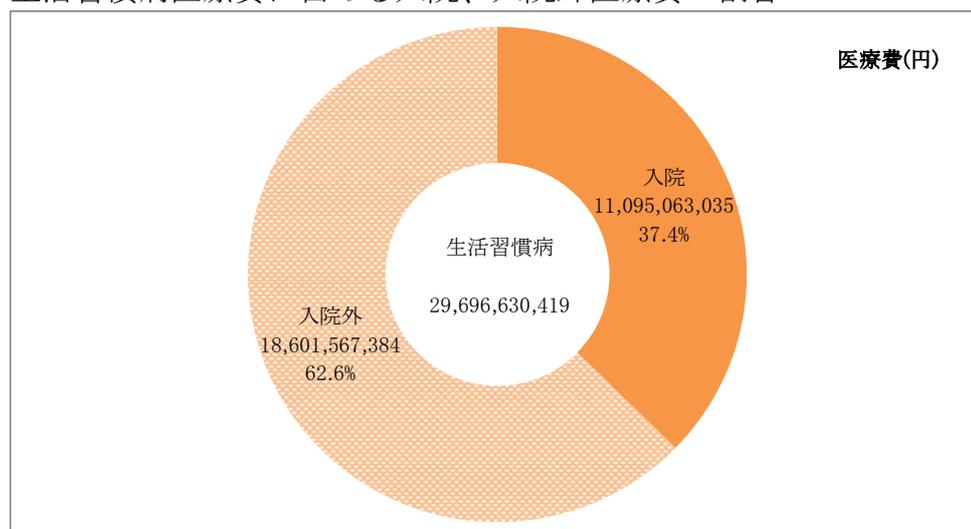
対象診療年月は平成31年4月～令和2年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日...1日でも資格があれば分析対象としている。

生活習慣病...厚生労働省「特定健康診査等実施計画作成の手引き(第3版)」には、生活習慣病の明確な定義が記載されていないため、「特定健康診査等実施計画作成の手引き(第2版)」に記載された疾病中分類を生活習慣病の疾病項目としている。

0402 糖尿病、0403 脂質異常症、0901 高血圧性疾患、0902 虚血性心疾患、0904 くも膜下出血、0905 脳内出血、0906 脳梗塞、0907 脳動脈硬化(症)、0909 動脈硬化(症)、1402 腎不全

生活習慣病医療費に占める入院、入院外医療費の割合



データ化範囲(分析対象)...入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成31年4月～令和2年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日...1日でも資格があれば分析対象としている。

生活習慣病...厚生労働省「特定健康診査等実施計画作成の手引き(第3版)」には、生活習慣病の明確な定義が記載されていないため、「特定健康診査等実施計画作成の手引き(第2版)」に記載された疾病中分類を生活習慣病の疾病項目としている。

0402 糖尿病、0403 脂質異常症、0901 高血圧性疾患、0902 虚血性心疾患、0904 くも膜下出血、0905 脳内出血、0906 脳梗塞、0907 脳動脈硬化(症)、0909 動脈硬化(症)、1402 腎不全

生活習慣病で医療機関を受診している患者数は173,372人で、被保険者全体に占めるその割合は84.7%である。

医療機関受診状況及び生活習慣病罹患状況

		人数(人)	割合(%)
A	被保険者数	204,784	
B	医療機関受診者数(患者数)	195,931	95.7%
C	生活習慣病有 ※	173,372	84.7%
B-C	生活習慣病無 ※	22,559	11.0%
A-B	医療機関未受診者数	8,853	4.3%

データ化範囲(分析対象)...入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成31年4月～令和2年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日...1日でも資格があれば分析対象としている。

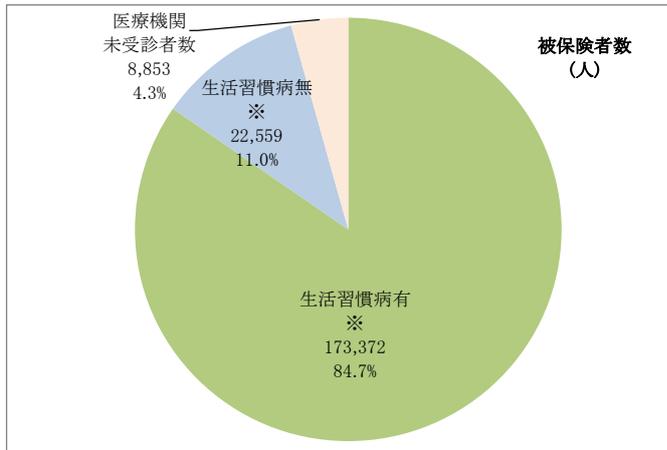
※生活習慣病有...分析期間中に生活習慣病に関する診療行為がある患者を対象に集計している。

※生活習慣病無...レセプトが発生している患者のうち、分析期間中に生活習慣病に関する診療行為がない患者を対象に集計している。

生活習慣病...厚生労働省「特定健康診査等実施計画作成の手引き(第3版)」には、生活習慣病の明確な定義が記載されていないため、「特定健康診査等実施計画作成の手引き(第2版)」に記載された疾病中分類を生活習慣病の疾病項目としている。

0402 糖尿病、0403 脂質異常症、0901 高血圧性疾患、0902 虚血性心疾患、0904 くも膜下出血、0905 脳内出血、0906 脳梗塞、0907 脳動脈硬化(症)、0909 動脈硬化(症)、1402 腎不全

被保険者全体に占める生活習慣病患者の状況



データ化範囲(分析対象)...入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成31年4月～令和2年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日...1日でも資格があれば分析対象としている。

※生活習慣病有...分析期間中に生活習慣病に関する診療行為がある患者を対象に集計している。

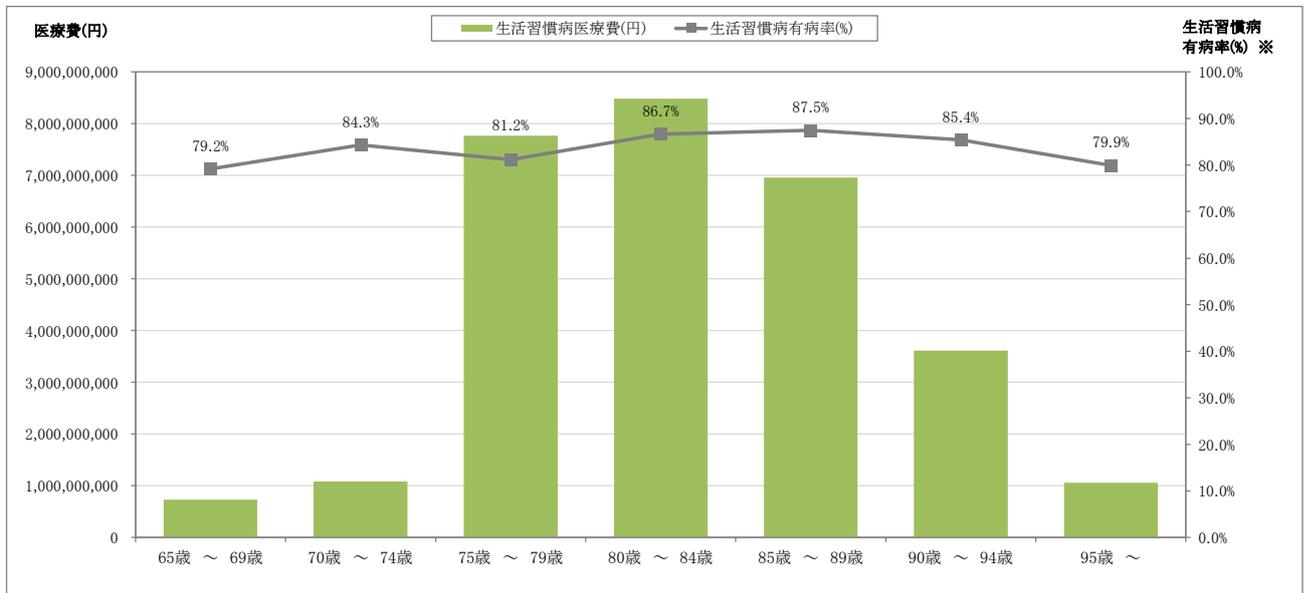
※生活習慣病無...レセプトが発生している患者のうち、分析期間中に生活習慣病に関する診療行為がない患者を対象に集計している。

生活習慣病...厚生労働省「特定健康診査等実施計画作成の手引き(第2版)」に記載された疾病中分類を生活習慣病の疾病項目としている。

0402 糖尿病、0403 脂質異常症、0901 高血圧性疾患、0902 虚血性心疾患、0904 くも膜下出血、0905 脳内出血、0906 脳梗塞、0907 脳動脈硬化(症)、0909 動脈硬化(症)、1402 腎不全

年齢階層別の生活習慣病医療費と有病率を以下に示す。

年齢階層別 生活習慣病医療費と有病率



データ化範囲(分析対象)...入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成31年4月～令和2年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日...1日でも資格があれば分析対象としている。

※生活習慣病有病率...被保険者数に占める生活習慣病患者数の割合。

生活習慣病...厚生労働省「特定健康診査等実施計画作成の手引き(第3版)」には、生活習慣病の明確な定義が記載されていないため、「特定健康診査等実施計画作成の手引き(第2版)」に記載された疾病中分類を生活習慣病の疾病項目としている。

0402 糖尿病、0403 脂質異常症、0901 高血圧性疾患、0902 虚血性心疾患、0904 くも膜下出血、0905 脳内出血、0906 脳梗塞、0907 脳動脈硬化(症)、0909 動脈硬化(症)、1402 腎不全

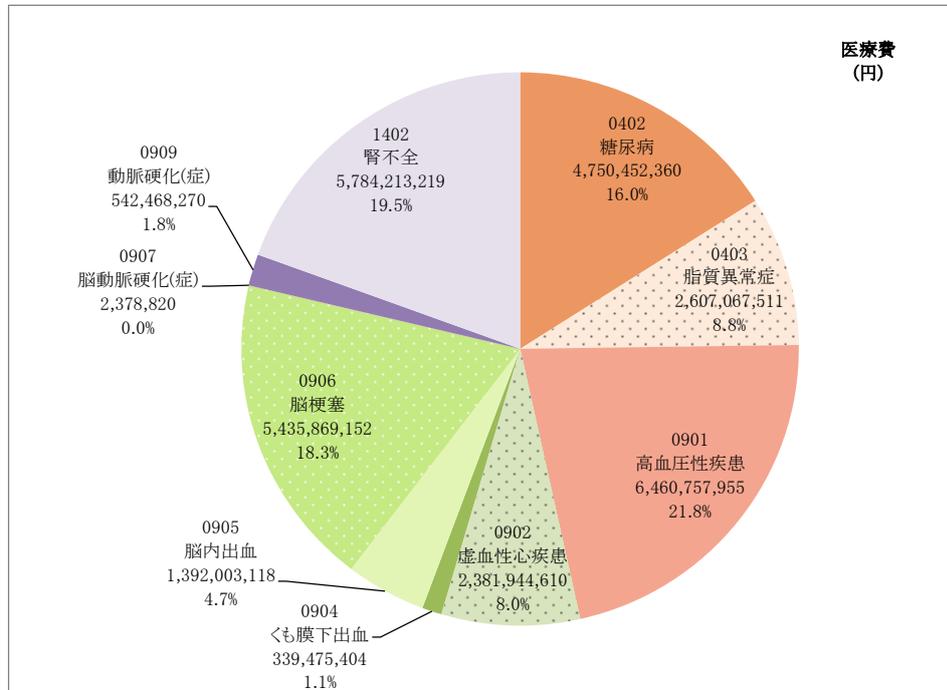
⑤-2 生活習慣病疾病別医療費等の状況

平成31年4月～令和2年3月診療分(12カ月分)における、生活習慣病疾病別の医療費、患者数、患者一人当たりの医療費、有病率は以下の通りである。

生活習慣病疾病別 医療費統計

疾病分類(中分類)	医療費(円)	構成比(%)	順位	患者数(人)	有病率(%) ※	順位	患者一人当たりの医療費(円)	順位
0402 糖尿病	4,750,452,360	16.0%	4	94,004	45.9%	2	50,535	5
0403 脂質異常症	2,607,067,511	8.8%	5	79,266	38.7%	3	32,890	8
0901 高血圧性疾患	6,460,757,955	21.8%	1	141,493	69.1%	1	45,661	7
0902 虚血性心疾患	2,381,944,610	8.0%	6	48,670	23.8%	4	48,941	6
0904 くも膜下出血	339,475,404	1.1%	9	1,193	0.6%	9	284,556	2
0905 脳内出血	1,392,003,118	4.7%	7	7,811	3.8%	8	178,211	3
0906 脳梗塞	5,435,869,152	18.3%	3	42,436	20.7%	5	128,096	4
0907 脳動脈硬化(症)	2,378,820	0.0%	10	119	0.1%	10	19,990	10
0909 動脈硬化(症)	542,468,270	1.8%	8	22,923	11.2%	6	23,665	9
1402 腎不全	5,784,213,219	19.5%	2	19,191	9.4%	7	301,402	1
合計	29,696,630,419			173,372	84.7%		171,289	

生活習慣病疾病別 医療費割合



データ化範囲(分析対象)...入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

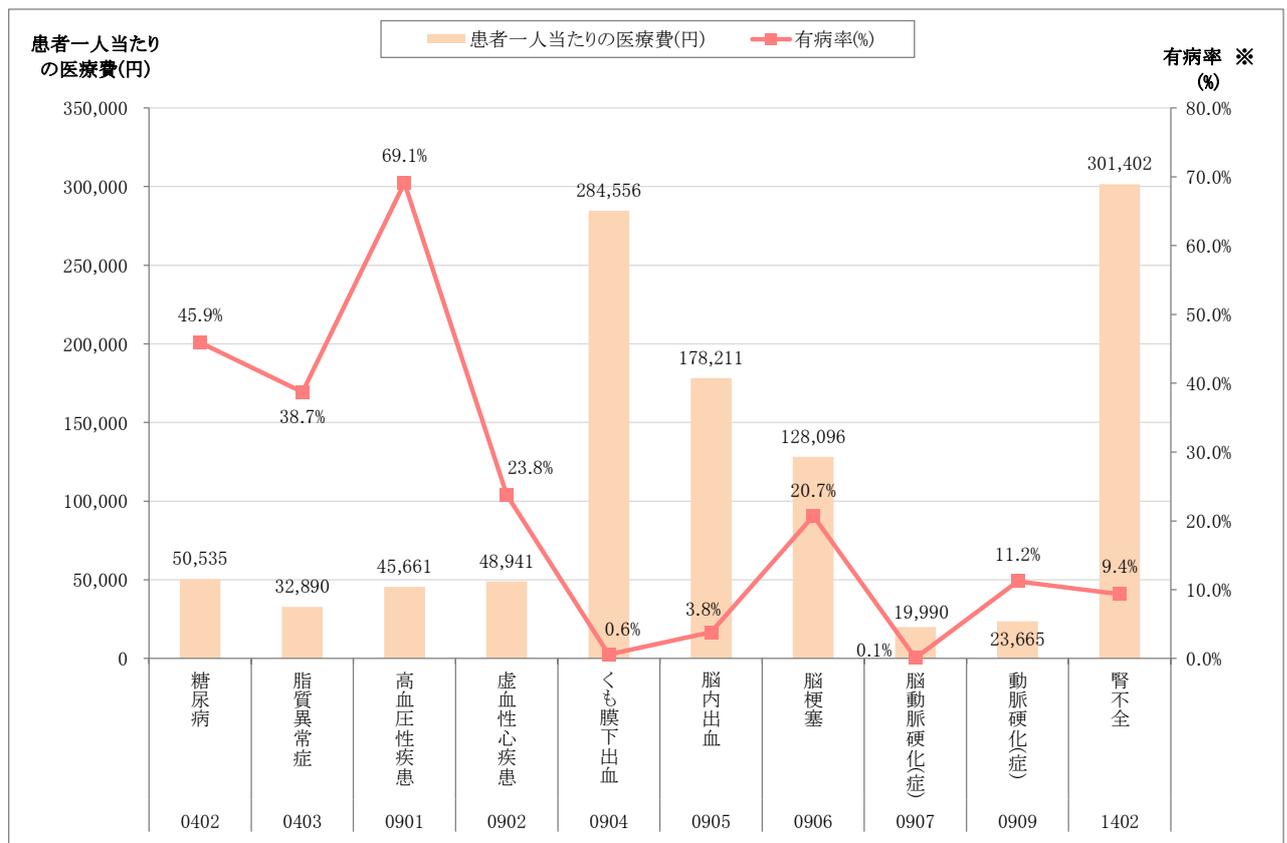
対象診療年月は平成31年4月～令和2年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日...1日でも資格があれば分析対象としている。

※有病率...被保険者数に占める患者数の割合。

生活習慣病...厚生労働省「特定健康診査等実施計画作成の手引き(第3版)」には、生活習慣病の明確な定義が記載されていないため、「特定健康診査等実施計画作成の手引き(第2版)」に記載された疾病中分類を生活習慣病の疾病項目としている。

生活習慣病疾病別 患者一人当たりの医療費と有病率



データ化範囲(分析対象)...入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成31年4月～令和2年3月診療分(12カ月分)。

資格確認日...1日でも資格があれば分析対象としている。

※有病率...被保険者数に占める患者数の割合。

生活習慣病...厚生労働省「特定健康診査等実施計画作成の手引き(第3版)」には、生活習慣病の明確な定義が記載されていないため、「特定健康診査等実施計画作成の手引き(第2版)」に記載された疾病中分類を生活習慣病の疾病項目としている。

平成29年度から令和元年度における、生活習慣病医療費を年度別に示す。令和元年度を平成29年度と比較すると、糖尿病医療費47億5,045万円は、平成29年度46億787万円より1億4,258万円増加している。また、脂質異常症医療費26億707万円は、平成29年度28億1,597万円より2億890万円減少している。高血圧性疾患医療費64億6,076万円は、平成29年度73億9,312万円より9億3,236万円減少している。

年度別 生活習慣病医療費

疾病分類(中分類)		平成29年度		平成30年度		令和元年度	
		医療費(円) ※	構成比(%)	医療費(円) ※	構成比(%)	医療費(円) ※	構成比(%)
0402	糖尿病	4,607,874,580	14.9%	4,633,683,902	15.7%	4,750,452,360	16.0%
0403	脂質異常症	2,815,974,495	9.1%	2,585,722,276	8.7%	2,607,067,511	8.8%
0901	高血圧性疾患	7,393,123,948	23.9%	6,610,433,298	22.3%	6,460,757,955	21.8%
0902	虚血性心疾患	2,507,570,179	8.1%	2,386,274,783	8.1%	2,381,944,610	8.0%
0904	くも膜下出血	321,321,081	1.0%	355,089,294	1.2%	339,475,404	1.1%
0905	脳内出血	1,341,132,919	4.3%	1,361,119,793	4.6%	1,392,003,118	4.7%
0906	脳梗塞	5,541,276,526	17.9%	5,441,747,549	18.4%	5,435,869,152	18.3%
0907	脳動脈硬化(症)	1,587,305	0.0%	1,927,185	0.0%	2,378,820	0.0%
0909	動脈硬化(症)	585,209,121	1.9%	536,491,557	1.8%	542,468,270	1.8%
1402	腎不全	5,764,796,579	18.7%	5,677,009,415	19.2%	5,784,213,219	19.5%
合計		30,879,866,733		29,589,499,052		29,696,630,419	

データ化範囲(分析対象)...入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成29年4月～令和2年3月診療分(36カ月分)。

資格確認日...1日でも資格があれば分析対象としている。

生活習慣病...厚生労働省「特定健康診査等実施計画作成の手引き(第3版)」には、生活習慣病の明確な定義が記載されていないため、

「特定健康診査等実施計画作成の手引き(第2版)」に記載された疾病中分類を生活習慣病の疾病項目としている。

※医療費...中分類における疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

(3) 疾病分類表(2013年版)

コード	疾病分類	主な疾病		
I. 感染症及び寄生虫症				
0101	腸管感染症	下痢症	急性胃腸炎	感染性胃腸炎
0102	結核	肺結核	結核性胸膜炎	潜在性結核感染症
0103	主として性的伝播様式をとる感染症	梅毒	クラミジア頸管炎	淋病
0104	皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス性疾患	尋常性疣贅	帯状疱疹	単純ヘルペス
0105	ウイルス性肝炎	B型肝炎	C型肝炎	C型慢性肝炎
0106	その他のウイルス性疾患	アデノウイルス感染症	流行性角結膜炎	RSウイルス感染症
0107	真菌症	足白癬	皮膚カンジダ症	爪白癬
0108	感染症及び寄生虫症の続発・後遺症	陳旧性肺結核	肺結核後遺症	小児麻痺後遺症
0109	その他の感染症及び寄生虫症	ヘリコバクター・ピロリ感染症	溶連菌感染症	敗血症
II. 新生物<腫瘍>				
0201	胃の悪性新生物<腫瘍>	胃癌	早期胃癌	胃体部癌
0202	結腸の悪性新生物<腫瘍>	大腸癌	S状結腸癌	上行結腸癌
0203	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	直腸癌	直腸S状部結腸癌	直腸癌術後再発
0204	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	肝癌	肝細胞癌	原発性肝癌
0205	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	肺癌	上葉肺癌	下葉肺癌
0206	乳房の悪性新生物<腫瘍>	乳癌	乳房上外側部乳癌	乳癌再発
0207	子宮の悪性新生物<腫瘍>	子宮体癌	子宮頸癌	子宮癌
0208	悪性リンパ腫	悪性リンパ腫	非ホジキンリンパ腫	びまん性大細胞型B細胞性リンパ腫
0209	白血病	成人T細胞白血病リンパ腫	白血病	慢性骨髄性白血病
0210	その他の悪性新生物<腫瘍>	前立腺癌	睪癌	膀胱癌
0211	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	子宮筋腫	脳腫瘍	肺腫瘍
III. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害				
0301	貧血	鉄欠乏性貧血	貧血	巨赤芽球性貧血
0302	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	播種性血管内凝固	血液凝固異常	血小板減少症
IV. 内分泌、栄養及び代謝疾患				
0401	甲状腺障害	甲状腺機能低下症	甲状腺機能亢進症	甲状腺腫
0402	糖尿病	糖尿病	2型糖尿病	糖尿病網膜症
0403	脂質異常症	高脂血症	高コレステロール血症	脂質異常症
0404	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	脱水症	高尿酸血症	卵巣機能不全
V. 精神及び行動の障害				
0501	血管性及び詳細不明の認知症	認知症	血管性認知症	老年精神病
0502	精神作用物質使用による精神及び行動の障害	ニコチン依存症	アルコール依存症	急性アルコール中毒
0503	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	統合失調症	統合失調症様状態	幻覚妄想状態
0504	気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）	うつ病	うつ状態	躁うつ病
0505	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	不安神経症	神経症	心身症
0506	知的障害<精神遅滞>	知的障害	軽度知的障害	重度知的障害
0507	その他の精神及び行動の障害	摂食障害	器質性精神障害	せん妄

コード	疾病分類	主な疾病		
VI. 神経系の疾患				
0601	パーキンソン病	パーキンソン症候群	パーキンソン病	パーキンソン病Yahr 3
0602	アルツハイマー病	アルツハイマー型認知症	アルツハイマー病	アルツハイマー型老年認知症
0603	てんかん	てんかん	症候性てんかん	精神運動発作
0604	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	片麻痺	脳性麻痺	不全麻痺
0605	自律神経系の障害	自律神経失調症	神経調節性失神	自律神経障害
0606	その他の神経系の疾患	不眠症	片頭痛	睡眠時無呼吸症候群
VII. 眼及び付属器の疾患				
0701	結膜炎	アレルギー性結膜炎	結膜炎	慢性結膜炎
0702	白内障	白内障	加齢性白内障	後発白内障
0703	屈折及び調節の障害	近視性乱視	遠視性乱視	老視
0704	その他の眼及び付属器の疾患	ドライアイ	緑内障	眼精疲労
VIII. 耳及び乳様突起の疾患				
0801	外耳炎	外耳炎	外耳湿疹	急性外耳炎
0802	その他の外耳疾患	耳垢栓塞	耳介軟骨膜炎	耳瘻孔
0803	中耳炎	滲出性中耳炎	急性中耳炎	中耳炎
0804	その他の中耳及び乳様突起の疾患	耳管狭窄症	耳管機能低下	真珠腫性中耳炎
0805	メニエール病	メニエール病	メニエール症候群	内耳性めまい
0806	その他の内耳疾患	良性発作性頭めまい症	末梢性めまい症	耳性めまい
0807	その他の耳疾患	感音難聴	難聴	耳鳴症
IX. 循環器系の疾患				
0901	高血圧性疾患	高血圧症	本態性高血圧症	高血圧性心疾患
0902	虚血性心疾患	狭心症	急性心筋梗塞	心筋梗塞
0903	その他の心疾患	心不全	不整脈	慢性心不全
0904	くも膜下出血	くも膜下出血	くも膜下出血後遺症	脳動脈瘤破裂
0905	脳内出血	脳出血	脳出血後遺症	視床出血
0906	脳梗塞	脳梗塞	脳梗塞後遺症	多発性脳梗塞
0907	脳動脈硬化（症）	脳動脈硬化症	動脈硬化性脳症	
0908	その他の脳血管疾患	内頸動脈狭窄症	頸動脈硬化症	脳血管障害
0909	動脈硬化（症）	閉塞性動脈硬化症	動脈硬化症	動脈硬化性網膜症
0911	低血圧（症）	起立性低血圧症	低血圧症	起立性調節障害
0912	その他の循環器系の疾患	深部静脈血栓症	末梢循環障害	慢性動脈閉塞症
X. 呼吸器系の疾患				
1001	急性鼻咽頭炎 [かぜ] <感冒>	感冒	急性鼻炎	急性鼻咽頭炎
1002	急性咽頭炎及び急性扁桃炎	咽頭炎	急性咽頭炎	扁桃炎
1003	その他の急性上気道感染症	急性上気道炎	急性咽頭喉頭炎	急性副鼻腔炎
1004	肺炎	肺炎	急性肺炎	マイコプラズマ肺炎
1005	急性気管支炎及び急性細気管支炎	急性気管支炎	マイコプラズマ気管支炎	クループ性気管支炎

コード	疾病分類	主な疾病		
1006	アレルギー性鼻炎	アレルギー性鼻炎	花粉症	季節性アレルギー性鼻炎
1007	慢性副鼻腔炎	慢性副鼻腔炎	副鼻腔炎	慢性副鼻腔炎急性増悪
1008	急性又は慢性と明示されない気管支炎	気管支炎	気管気管支炎	びまん性気管支炎
1009	慢性閉塞性肺疾患	慢性気管支炎	肺気腫	慢性閉塞性肺疾患
1010	喘息	気管支喘息	喘息性気管支炎	気管支喘息発作
1011	その他の呼吸器系の疾患	インフルエンザ	呼吸不全	誤嚥性肺炎
X I. 消化器系の疾患				
1101	う蝕	う蝕	二次う蝕	う蝕第2度
1102	歯肉炎及び歯周疾患	歯周炎	歯肉炎	歯冠周囲炎
1103	その他の歯及び歯の支持組織の障害	顎関節症	歯痛	顎関節炎
1104	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	胃潰瘍	十二指腸潰瘍	出血性胃潰瘍
1105	胃炎及び十二指腸炎	慢性胃炎	胃炎	急性胃炎
1106	痔核	内痔核	痔核	外痔核
1107	アルコール性肝疾患	アルコール性肝障害	アルコール性肝炎	アルコール性肝硬変
1108	慢性肝炎（アルコール性のものを除く）	慢性肝炎	活動性慢性肝炎	慢性肝炎増悪
1109	肝硬変（アルコール性のものを除く）	肝硬変症	原発性胆汁性肝硬変	非代償性肝硬変
1110	その他の肝疾患	肝機能障害	脂肪肝	肝障害
1111	胆石症及び胆のう炎	胆のう結石症	胆のう炎	総胆管結石
1112	膵疾患	膵炎	急性膵炎	慢性膵炎
1113	その他の消化器系の疾患	便秘症	逆流性食道炎	口内炎
X II. 皮膚及び皮下組織の疾患				
1201	皮膚及び皮下組織の感染症	皮膚感染症	蜂窩織炎	膿疱疹性湿疹
1202	皮膚炎及び湿疹	湿疹	皮膚炎	アトピー性皮膚炎
1203	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	皮脂欠乏症	皮脂欠乏性湿疹	じんま疹
X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患				
1301	炎症性多発性関節障害	関節リウマチ	痛風	関節炎
1302	関節症	変形性膝関節症	変形性関節症	変形性股関節症
1303	脊椎障害（脊椎症を含む）	腰部脊柱管狭窄症	変形性腰椎症	頸椎症
1304	椎間板障害	腰椎椎間板症	腰椎椎間板ヘルニア	頸椎椎間板ヘルニア
1305	頸腕症候群	頸肩腕症候群	頸肩腕障害	
1306	腰痛症及び坐骨神経痛	腰痛症	坐骨神経痛	筋筋膜性腰痛症
1307	その他の脊柱障害	腰椎すべり症	背部痛	頸部痛
1308	肩の傷害<損傷>	肩関節周囲炎	肩関節腱板炎	肩石灰性腱炎
1309	骨の密度及び構造の障害	骨粗鬆症	閉経後骨粗鬆症	脊椎骨粗鬆症
1310	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	筋肉痛	神経痛	関節痛
X IV. 腎尿路生殖器系の疾患				
1401	糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	腎炎	腎盂腎炎	水腎症
1402	腎不全	慢性腎不全	腎性貧血	腎不全

コード	疾病分類	主な疾病		
1403	尿路結石症	腎結石症	尿管結石症	尿路結石症
1404	その他の腎尿路系の疾患	膀胱炎	腎機能低下	尿路感染症
1405	前立腺肥大（症）	前立腺肥大症	前立腺症	
1406	その他の男性生殖器の疾患	慢性前立腺炎	前立腺炎	亀頭包皮炎
1407	月経障害及び閉経周辺期障害	更年期症候群	月経困難症	萎縮性膣炎
1408	乳房及びその他の女性生殖器の疾患	子宮腔部びらん	細菌性膣炎	膣炎
X V. 妊娠, 分娩及び産じょく				
1501	流産	稽留流産	異所性妊娠	絨毛性疾患
1502	妊娠高血圧症候群	妊娠高血圧症候群	重症妊娠高血圧症候群	子癇
1503	単胎自然分娩	自然頭位分娩	自然分娩	単胎自然分娩
1504	その他の妊娠, 分娩及び産じょく	切迫流産	子宮内感染症	血液型不適合
X VI. 周産期に発生した病態				
1601	妊娠及び胎児発育に関連する障害	子宮内胎児発育遅延	低出生体重児	早産児
1602	その他の周産期に発生した病態	新生児黄疸	胎児ジストレス	A B O 因子不適合
X VII. 先天奇形, 変形及び染色体異常				
1701	心臓の先天奇形	心房中隔欠損症	心室中隔欠損症	先天性心疾患
1702	その他の先天奇形, 変形及び染色体異常	足底角化症	角皮症	毛孔性苔癬
X VIII. 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの				
1800	症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	頭痛	嘔吐症	めまい症
X IX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響				
1901	骨折	腰椎圧迫骨折	肋骨骨折	大腿骨頸部骨折
1902	頭蓋内損傷及び内臓の損傷	脳挫傷	外傷性脳出血	硬膜下血腫
1903	熱傷及び腐食	熱傷	第2度熱傷	手熱傷
1904	中毒	刺虫症	蜂刺症	食中毒
1905	その他の損傷及びその他の外因の影響	打撲傷	結膜異物	捻挫
X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用				
2101	検査及び診査のための保健サービスの利用者	検診	健康診断	胃癌検診
2102	予防接種	予防接種		
2103	正常妊娠及び産じょくの管理並びに家族計画	妊娠	正常妊娠	多産婦
2104	歯の補てつ			
2105	特定の処置（歯の補てつを除く）及び保健ケアのための保健サービスの利用者	抜釘	気管切開口に対する手当て	骨髄移植ドナー
2106	その他の理由による保健サービスの利用者	白内障術後	ペースメーカー植え込み後	人工股関節置換術後
X X II. 特殊目的用コード				
2210	重症急性呼吸器症候群 [SARS]	重症急性呼吸器症候群		
2220	その他の特殊目的用コード			
分類外				
9999	分類外	ICD-10及び疾病分類に該当のない疾病		

秋田県後期高齢者医療広域連合
第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）中間評価報告書

〒010-0951

秋田市山王四丁目2番3号 秋田県市町村会館1階

電話 018-838-0610（総務課）

018-853-7155（業務課）

FAX 018-838-0611